

平成 27 年度

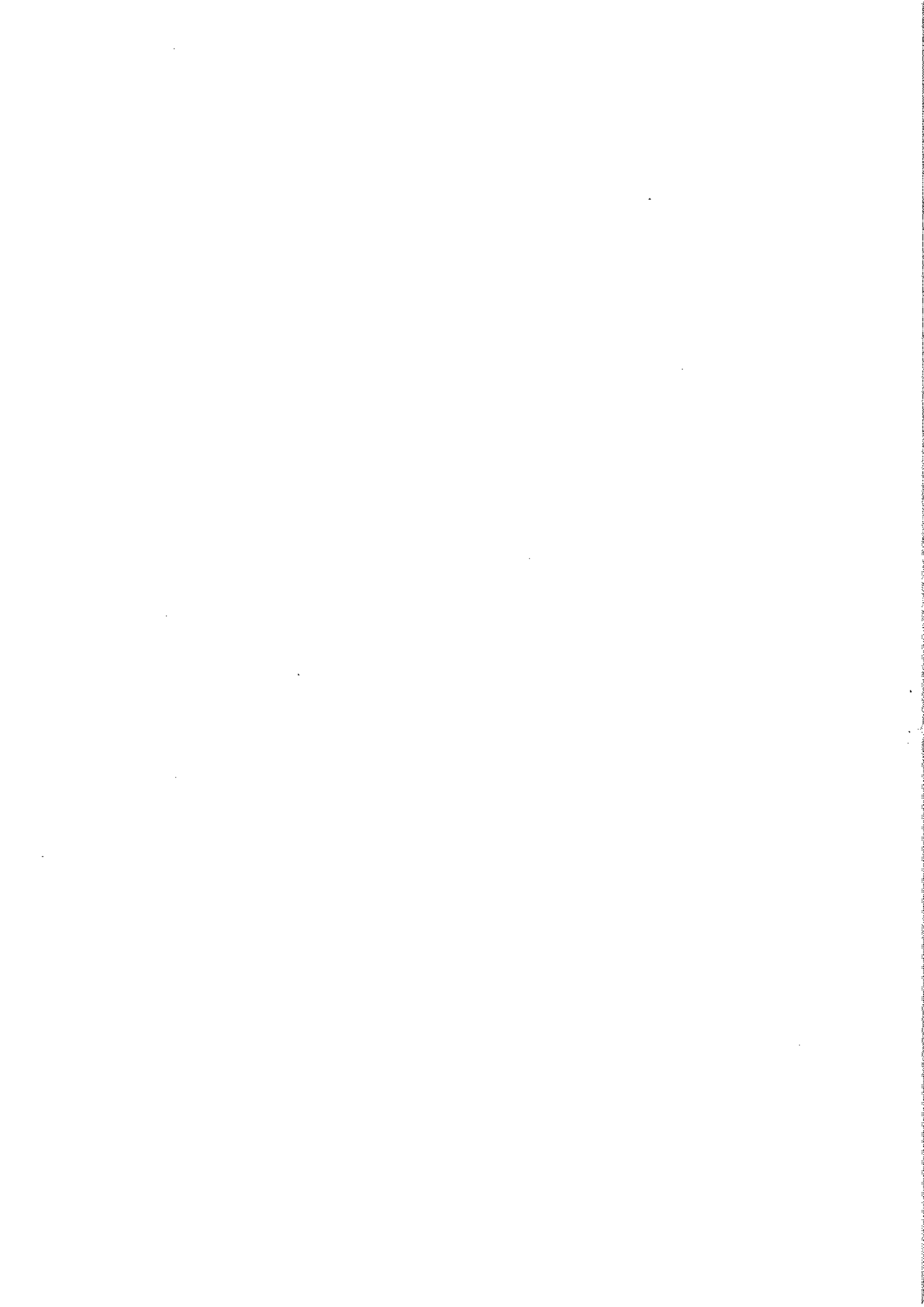
事業報告書

社会福祉法人

大友恵愛会

特別養護老人ホーム

大友恵愛園



目 次

まえがき

特養事業報告

1. 入居者の状況	7
2. 医療状況	21
3. 機能訓練	23
4. 給食状況	25
5. 年間行事反省	27
6. 各種会議・委員会	31
7. 実習生受け入れ状況	38
8. ホール貸出状況	38

在宅福祉サービス事業報告

1. 介護予防センター	41
2. 居宅介護支援事業所	44
3. ホームヘルプサービス	44
4. ショートステイ	46
5. デイサービス	48

平成 27 年 度

特 養 事 業 報 告



1. 入居者の状況 (平成28年3月31日現在)

定員 200名

在籍人員数 200名 (3月31日付けの入院が2名おり、人数に重複あり)

内訳	入居者数	195名	(男性	41名	女性	154名)
	多床室	132名	(男性	32名	女性	100名)
	ユニット	63名	(男性	9名	女性	54名)
	入院者数	3名	(男性	0名	女性	3名)
	多床室	2名	(男性	0名	女性	2名)
	ユニット	1名	(男性	0名	女性	1名)
	契約入院者数	4名	(男性	2名	女性	2名)
	多床室	3名	(男性	2名	女性	1名)
	ユニット	1名	(男性	0名	女性	1名)

※ 「契約入院者」とは入院8日目以降の入院者を言う。

保険者別入居状況

多床室

区分	札幌市						小計
	東	北	南	西	中央	厚別	
男	29	2	0	0	0	0	31
女	84	6	1	2	0	1	94
計	113	8	1	2	0	1	125

区分	札幌市以外 (市町村)						小計	合計
	小樽	美唄	蘭越	余市	芦別	士別		
男	0	0	0	0	0	1	1	32
女	2	1	1	1	1	0	6	100
計	2	1	1	1	1	1	7	132

ユニット

区分	札幌市					小計
	東	北	南	豊平	中央	
男	9	0	0	0	0	9
女	44	3	1	1	2	51
計	53	3	1	1	2	60

区分	札幌市以外 (市町村)			小計	合計
	小樽	函館	江差		
男	0	0	0	0	9
女	1	1	1	3	54
計	1	1	1	3	63

利用状況

多床室		平成 2 5 年 度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		132	131	133	130	128	127	127	125	124	119	126	127	1,529
月平均入居者数		131.0	131.3	129.8	128.8	126.2	126.6	126.6	124.8	126.7	125.7	126.8	125.2	127.4
入居	新規入居	3	1	0	1	2	2	2	2	3	2	2	3	23
	再入居	3	4	5	5	4	5	5	2	3	7	2	8	53
退 居		1	2	1	2	2	3	3	2	3	3	1	1	24
月 初	入 院	0	1	2	1	2	1	1	4	2	2	0	1	17
	契約入院	2	3	1	4	3	5	4	2	5	7	5	5	46
入院者延人数		35	24	54	47	56	44	38	48	59	45	20	72	542
契約入院者延人数		76	86	83	93	144	117	100	123	140	182	112	194	1,450
外泊延日数		1	3	0	3	10	0	1	2	1	9	2	0	32

ユニット		平成 2 5 年 度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		61	60	63	63	63	63	62	62	61	60	62	62	742
月平均入居者数		59.7	61.3	62.9	63.1	62.7	62.5	61.3	61.2	61.6	61.9	62.0	62.6	61.9
入居	新規入居	1	3	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	9
	再入居	0	1	2	0	1	0	3	1	1	0	0	0	9
退 居		3	0	0	1	0	1	0	0	0	1	2	0	8
月 初	入 院	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	4
	契約入院	1	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	7
入院者延人数		7	7	3	0	6	27	27	24	0	6	0	0	107
契約入院者延人数		25	0	0	0	1	23	49	24	73	59	4	0	258
外泊延日数		0	3	0	9	1	7	5	4	0	3	0	0	32

多床室		平成 2 6 年 度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		127	127	125	128	124	125	123	128	127	123	125	128	1,510
月平均入居者数		126.0	125.2	127.0	123.5	124.8	124.6	126.0	128.5	126.7	124.8	128.0	124.7	126.1
入居	新規入居	1	3	1	2	3	3	3	3	2	0	4	5	30
	再入居	4	1	3	0	1	5	7	2	4	3	3	3	36
退 居		1	4	1	5	1	3	2	3	2	2	2	5	31
月 初	入 院	0	1	3	2	1	2	5	2	1	0	0	3	20
	契約入院	7	6	5	4	5	5	4	3	5	7	6	2	59
入院者延人数		33	40	21	40	19	63	46	41	52	26	13	69	463
契約入院者延人数		204	167	151	117	162	196	159	128	121	211	78	104	1,798
外泊延日数		0	6	0	1	6	1	1	0	4	7	0	0	26

ユニット		平成 2 6 年 度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		63	60	61	59	60	61	61	63	62	60	62	60	732
月平均入居者数		62.1	60.8	60.0	62.1	60.9	60.6	61.2	62.2	62.1	60.5	60	58.0	60.7
入居	新規入居	1	1	0	2	2	1	1	1	0	0	1	1	11
	再入居	0	2	2	2	1	1	1	0	2	2	0	1	14
退 居		1	0	2	1	2	2	0	0	0	0	4	1	13
月 初	入 院	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	4
	契約入院	0	1	3	3	2	2	1	0	2	2	2	1	19
入院者延人数		22	25	28	16	12	7	0	15	17	13	16	7	178
契約入院者延人数		14	51	60	74	63	39	22	12	43	93	35	35	541
外泊延日数		6	13	1	7	7	0	12	1	3	5	0	2	57

多床室		平成 2 7 年 度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		125	127	125	124	125	127	130	127	129	130	128	132	1,529
月平均入居者数		125.2	128.2	125.3	124.3	125.4	129.3	129.7	128.0	129.5	130.4	130.6	131.9	128.1
入居	新規入居	3	2	4	6	5	2	3	3	3	2	3	1	37
	再入居	4	2	0	2	6	6	4	6	2	1	5	2	40
退 居		1	4	6	3	3	3	3	3	3	2	1	1	33
月 初	入 院	3	1	1	2	0	2	2	3	1	0	2	1	18
	契約入院	4	6	6	4	8	6	2	4	4	2	4	3	53
入院者延人数		60	22	27	60	75	34	62	56	20	48	59	26	549
契約入院者延人数		161	205	165	219	208	150	108	149	107	77	78	97	1724
外泊延日数		0	5	0	4	6	1	1	0	5	4	0	0	26

ユニット		平成 2 7 年 度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		62	63	61	63	62	63	63	62	63	62	63	63	750
月平均入居者数		62.8	61.7	61.6	63.6	62.7	62.9	62.4	62.8	62.2	62.6	63.7	63	62.7
入居	新規入居	2	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	6
	再入居	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	1	0	6
退 居		1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	4
月 初	入 院	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	4
	契約入院	0	0	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	6
入院者延人数		2	14	0	3	22	7	0	4	1	0	6	7	66
契約入院者延人数		0	20	41	8	26	25	31	26	0	0	0	25	202
外泊延日数		7	6	1	1	11	4	6	4	4	1	0	1	46

各月初日現在要介護度別入居者数及び平均要介護度（年度平均要介護度 多床室3.33 ユニット2.91 全体3.21）

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計		平均要介護度	
	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット
4月	18	12	19	16	33	14	31	14	24	6	125	62	3.19	2.79
5月	15	11	22	16	34	15	30	15	26	6	127	63	3.21	2.82
6月	15	11	21	16	33	14	32	13	24	7	125	61	3.21	2.84
7月	15	11	21	16	33	15	32	12	23	9	124	63	3.23	2.84
8月	14	11	21	15	31	15	37	12	22	9	125	62	3.23	2.82
9月	13	11	20	14	30	17	40	12	24	9	127	63	3.27	2.84
10月	11	8	20	15	32	17	41	13	26	10	130	63	3.37	2.97
11月	10	9	19	14	35	17	36	12	27	10	127	62	3.41	2.99
12月	7	9	19	14	37	19	38	12	28	9	129	63	3.43	2.99
1月	7	9	19	13	37	19	40	12	27	9	130	62	3.46	3.00
2月	7	9	18	13	33	19	43	12	27	10	128	63	3.48	3.02
3月	7	9	18	13	36	19	44	12	27	10	132	63	3.49	3.03
平均	11.6	10	19.8	14.6	33.6	16.7	37	12.6	25.4	8.7	127.4	62.5	3.33	2.91

要介護度と認知症老人日常生活自立度

多床室	正常	ランクⅠ	ランクⅡa	ランクⅡb	ランクⅢa	ランクⅢb	ランクⅣ	ランクⅤ	合計
要介護1	0	0	1	1	6	0	0	0	8
要介護2	0	1	3	7	7	0	1	0	19
要介護3	0	1	3	9	14	3	6	0	36
要介護4	1	2	2	7	20	4	5	0	41
要介護5	0	1	0	4	4	4	15	0	28
合計	1	5	9	28	51	11	27	0	132

ユニット	正常	ランクⅠ	ランクⅡa	ランクⅡb	ランクⅢa	ランクⅢb	ランクⅣ	ランクⅤ	合計
要介護1	0	1	1	2	2	0	1	0	7
要介護2	1	0	3	3	3	1	2	0	13
要介護3	0	1	0	5	9	1	4	0	20
要介護4	0	2	0	5	6	1	0	0	14
要介護5	0	0	0	3	2	0	4	0	9
合計	1	4	4	18	22	3	11	0	63

認知症老人の日常生活自立度判定基準

ランクⅠ	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。
ランクⅡ	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少みられても、誰かが注意していれば自立できる。 a. 家庭外で上記の状態が見られる。 b. 家庭内でも上記の状態が見られる。
ランクⅢ	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さがみられ、介護を必要とする。 a. 日中を中心として上記の状態が見られる。 b. 夜間を中心として上記の状態が見られる。
ランクⅣ	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
ランクⅤ	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

要介護度と障害老人の日常生活自立度

多床室	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
要介護1	0	0	0	1	6	1	0	0	0	8
要介護2	0	0	1	5	7	3	3	0	0	19
要介護3	0	0	5	3	6	10	12	0	0	36
要介護4	0	0	1	2	4	9	22	2	1	41
要介護5	0	0	1	1	1	0	8	4	13	28
合計	0	0	8	12	24	23	45	6	14	132

ユニット	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
要介護1	0	0	2	3	2	0	0	0	0	7
要介護2	1	1	2	0	4	5	0	0	0	13
要介護3	0	1	1	1	6	8	3	0	0	20
要介護4	0	0	0	0	3	3	7	0	1	14
要介護5	0	0	0	0	2	2	3	0	2	9
合計	1	2	5	4	17	18	13	0	3	63

障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準

生活自立	ランクJ	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており、独力で外出する。 1. 交通機関等を利用して外出する。 2. 隣近所へなら外出する。
準寝たきり	ランクA	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。 1. 介助により、外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する。 2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。
寝たきり	ランクB	屋内での生活は何らかの介助を要し日中もベッドでの生活が主体であるが、座位を保つ。 1. 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う。 2. 介助により車椅子に移乗する。
	ランクC	一日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。 1. 自力で寝返りをうつ。 2. 自力では寝返りもうたない。

認知症に伴う周辺症状

	幻視幻聴	妄想	昼夜逆転	暴言	暴力	介護拒否	徘徊	不潔行為	異食行動	性的逸脱行動	合計
2F	3	3	4	4	3	10	6	8	0	0	41
3F	5	10	2	4	4	6	6	10	4	0	51
4F	5	6	3	4	4	5	3	6	3	0	39
5F	4	1	2	0	3	0	0	1	0	0	11
6F	4	2	3	4	0	2	2	0	0	0	17
計	21	22	14	16	14	23	17	25	7	0	159

※要介護度判定時の「主治医意見書記入の手引き」にある基準に準拠。

※同一者で複数の症状がある利用者もいるため、実人数との差が生じる。

年々、何らかの周辺症状の現れている利用者が増加傾向にあり、また、近年は、認知症による症状だけではなく精神疾患の既往歴があり加齢や認知症によってその症状が現れてくる利用者の増加が目立ってきている。

新規入居の状況

1) 各月入居状況

多床室		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	新規	1	1	2	3	2	2	1	2	2	0	0	1	17
	再入居	0	2	0	1	1	2	0	2	0	0	2	1	11
	計	1	3	2	4	3	4	1	4	2	0	2	2	28
女	新規	2	1	2	3	3	0	2	1	1	2	3	0	20
	再入居	4	0	0	1	5	4	4	4	2	1	3	1	29
	計	6	1	2	4	8	4	6	5	3	3	6	1	49
計	新規	3	2	4	6	5	2	3	3	3	2	3	1	37
	再入居	4	2	0	2	6	6	4	6	2	1	5	2	40
	計	7	4	4	8	11	8	7	9	5	3	8	3	77

ユニット		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	新規	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	再入居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
女	新規	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	4
	再入居	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	1	0	6
	計	1	0	2	1	1	1	0	2	0	0	2	0	10
計	新規	2	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	6
	再入居	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	1	0	6
	計	2	0	2	1	1	1	0	2	0	1	2	0	12

2) 年齢構成(新規入居者)

多床室	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	平均
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男		
男	1	0	0	1	4	3	3	2	1	0	15	82.8
女	0	0	2	1	3	6	3	5	2	0	22	83.1
計	1	0	2	2	7	9	6	7	3	0	37	83.0

ユニット	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	平均
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男		
男	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	80.5
女	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	4	88.0
計	0	0	0	0	1	1	3	1	0	0	6	85.5

3) 入居前の居所

		平成25年度								平成26年度								平成27年度							
		多床室				ユニット				多床室				ユニット				多床室				ユニット			
		男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計
病院	新規	0	2	2	55	1	1	2	12	1	4	5	41	1	2	3	17	1	5	6	46	1	0	1	7
	再入居	13	40	53		2	8	10		5	31	36		2	12	14		8	32	40		0	6	6	
老人保健施設	新規	2	7	9	9	0	1	1	1	4	7	11	11	0	3	3	3	10	9	19	19	0	1	1	1
	再入居	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
自宅	新規	2	9	11	11	0	4	4	4	3	8	11	11	0	2	2	2	3	2	5	5	1	1	2	2
	再入居	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
他施設	新規	1	1	2	2	0	2	2	2	2	1	3	3	1	2	3	3	2	5	7	7	0	2	2	2
	再入居	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
合計	新規	5	19	24	77	1	8	9	19	10	20	30	66	2	9	11	25	16	21	37	77	2	4	6	12
	再入居	13	40	53		2	8	10		5	31	36		2	12	14		8	32	40		0	6	6	

※入退院日を含めて8日間を超える入院後の再入居は、退院ではなく「再入居」として計算している。

退所者の状況

1) 各月退居状況

多床室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	1	2	2	0	1	2	1	2	1	0	0	1	13
女	0	2	4	3	2	1	2	1	2	2	1	0	20
計	1	4	6	3	3	3	3	3	3	2	1	1	33

ユニット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
女	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
計	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	4

2) 退居時の年齢構成

多床室	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	0	0	0	3	4	3	3	0	0	13	76	92	84.3
女	0	0	0	0	1	3	3	7	2	4	20	77	105	92.2
計	0	0	0	0	4	7	6	10	2	4	33	76	105	89.1

ユニット	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	87	88	87.5
女	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	80	90	85.0
計	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	4	80	90	86.3

3) 退居理由

	平成25年度						平成26年度						平成27年度					
	多床室			ユニット			多床室			ユニット			多床室			ユニット		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
長期入院	3	13	16	1	3	4	8	15	23	1	6	7	9	9	18	0	1	1
死亡	3	4	7	0	3	3	1	5	6	1	5	6	4	10	14	2	1	3
希望退居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他施設へ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0
在宅復帰	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	6	17	23	2	6	8	9	22	31	2	11	13	13	20	33	2	2	4

4) 退居時疾病状況 (在宅復帰者を除く)

多床室	死 亡							長期入院					合計	
	心不全	肺炎	脳出血	呼吸不全	悪性腫瘍	その他	小計	骨折	経管栄養 胃瘻造設	肺炎	悪性腫瘍	その他		小計
男	1	1	0	0	0	2	4	0	1	5	0	3	9	13
女	1	1	0	0	0	8	10	0	2	3	0	4	9	19
計	2	2	0	0	0	10	14	0	3	8	0	7	18	32

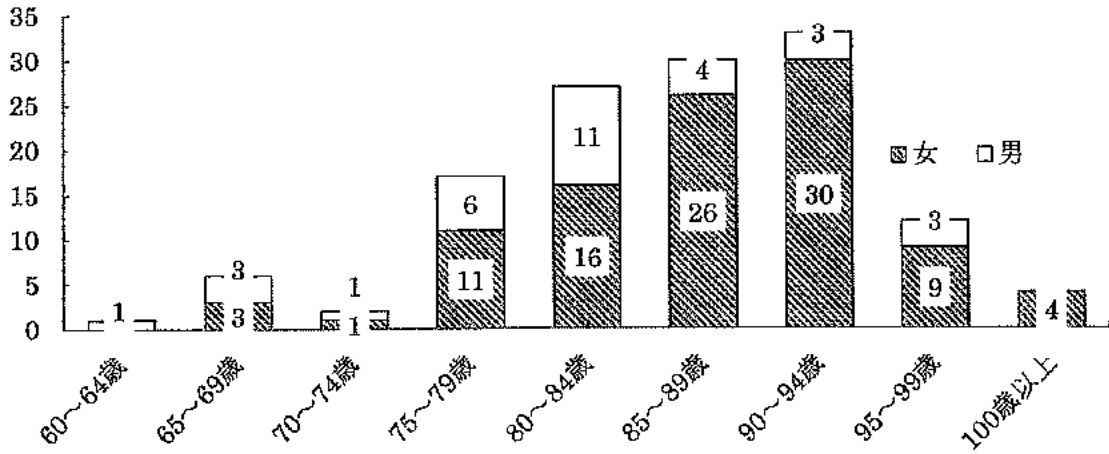
(他施設入居者1名)

ユニット	死 亡							長期入院					合計	
	心不全	肺炎	脳出血	呼吸不全	悪性腫瘍	その他	小計	骨折	経管栄養 胃瘻造設	肺炎	悪性腫瘍	その他		小計
男	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
女	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	2
計	2	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	1	1	4

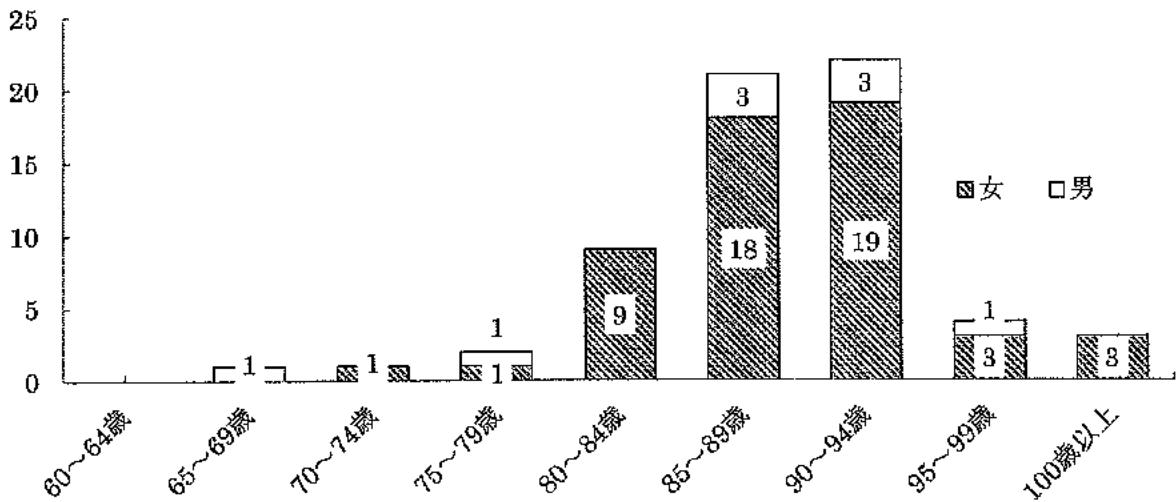
年齢構成

(平均年齢 男性 82.9歳 女性 88.5歳 全体 87.3歳)

多床室	60 ～ 64歳	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95 ～ 99歳	100歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	1	3	1	6	11	4	3	3	0	32	60	97	81.6
女	0	3	1	11	16	26	30	9	4	100	67	102	87.4
計	1	6	2	17	27	30	33	12	4	132	60	102	86.6

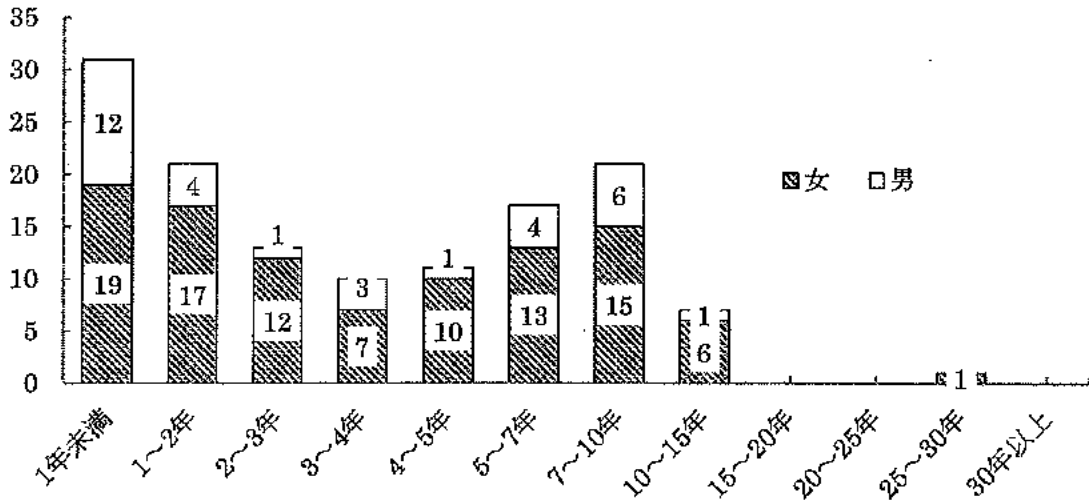


ユニット	60 ～ 64歳	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75 ～ 79歳	80 ～ 84歳	85 ～ 89歳	90 ～ 94歳	95 ～ 99歳	100歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	1	0	1	0	3	3	1	0	9	66	98	85.9
女	0	0	1	1	9	18	19	3	3	54	70	104	89.3
計	0	1	1	2	9	21	22	4	3	63	66	104	88.8

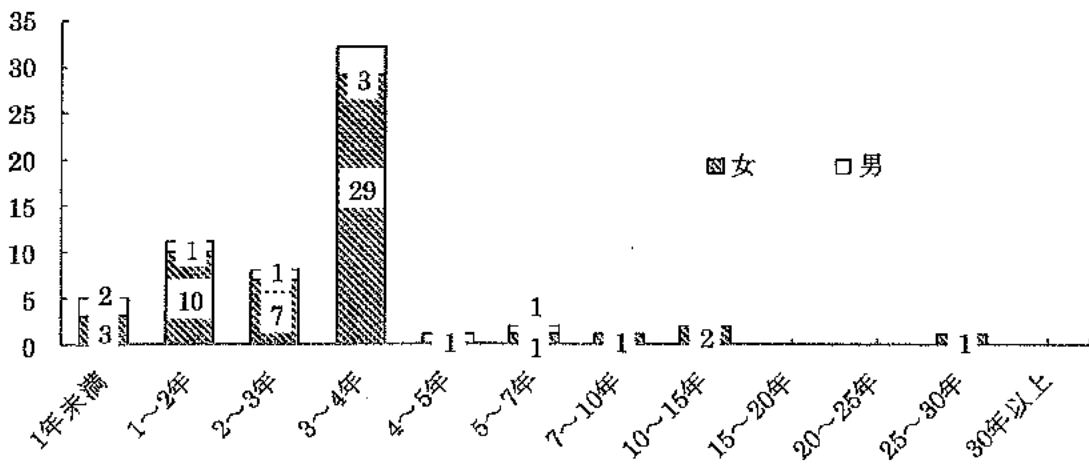


在園期間

多床室	1年未満	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5～7年	7～10年	10～15年	15～20年	20～25年	25～30年	30年以上	合計	平均(年)
男	12	4	1	3	1	4	6	1	0	0	0	0	32	3.5
女	19	17	12	7	10	13	15	6	0	0	1	0	100	4.6
計	31	21	13	10	11	17	21	7	0	0	1	0	132	4.3



ユニット	1年未満	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5～7年	7～10年	10～15年	15～20年	20～25年	25～30年	30年以上	合計	平均(年)
男	2	1	1	3	1	1	0	0	0	0	0	0	9	2.7
女	3	10	7	29	0	1	1	2	0	0	1	0	54	3.5
計	5	11	8	32	1	2	1	2	0	0	1	0	63	3.4



利用者ADL状況

	身体状況	男	女	計	2F			3F			4F			5F			6F		
					男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
食事	全介助	11	26	37	4	4	8	1	6	7	2	7	9	2	2	4	2	7	9
	一部介助	2	26	28	1	6	7	1	7	8	0	6	6	0	5	5	0	2	2
	見守り	22	68	90	5	7	12	6	20	26	6	11	17	1	22	23	4	8	12
	自立	6	34	40	4	16	20	0	5	5	2	5	7	0	0	0	0	8	8
移動	自立歩行	6	26	32	0	7	7	2	5	7	2	5	7	1	7	8	1	2	3
	車椅子(自立)	4	14	18	2	3	5	1	0	1	0	4	4	0	2	2	1	5	6
	車椅子(移乗介助)	13	47	60	6	10	16	3	19	22	4	7	11	0	9	9	0	2	2
	車椅子(全介助)	15	37	52	4	7	11	2	9	11	4	8	12	2	4	6	3	9	12
	杖	1	11	12	1	0	1	0	2	2	0	2	2	0	4	4	0	3	3
	歩行器	2	19	21	1	6	7	0	3	3	0	3	3	0	3	3	1	4	5
入浴	歩行浴	9	66	75	0	15	15	3	16	19	2	12	14	1	15	16	3	8	11
	機械浴	21	61	82	10	11	21	4	14	18	5	10	15	0	13	13	2	13	15
	特浴	11	27	38	4	7	11	1	8	9	3	7	10	2	1	3	1	4	5
口腔清潔	全介助	15	47	62	5	10	15	2	13	15	4	11	15	2	6	8	2	7	9
	一部介助	13	39	52	7	10	17	4	12	16	2	8	10	0	4	4	0	5	5
	見守り(指示)	10	32	42	0	6	6	2	9	11	4	6	10	1	8	9	3	3	6
	自立	3	36	39	2	7	9	0	4	4	0	4	4	0	11	11	1	10	11
更衣	全介助	23	49	72	11	11	22	2	12	14	6	11	17	2	7	9	2	8	10
	一部介助	14	54	68	3	12	15	6	13	19	3	11	14	0	9	9	2	9	11
	見守り(指示)	3	23	26	0	2	2	0	10	10	1	3	4	1	5	6	1	3	4
	自立	1	28	29	0	8	8	0	3	3	0	4	4	0	8	8	1	5	6

排泄状況

(多床室)

		日 中					計
		おむつ	尿器	ポータブルトイレ	トイレ(誘導)	トイレ(自立)	
夜	おむつ	44	0	1	27	0	72
	尿器	0	0	0	0	2	2
間	ポータブルトイレ	0	0	1	8	3	12
	トイレ(誘導)	0	0	0	23	0	23
	トイレ(自立)	0	0	0	0	23	23
計		44	0	2	58	28	132

その他 カテーテル使用者 0名 ストマー使用者 0名

(ユニット)

		日 中					計
		おむつ	尿器	ポータブルトイレ	トイレ(誘導)	トイレ(自立)	
夜	おむつ	9	0	0	10	0	19
	尿器	0	0	0	0	0	0
間	ポータブルトイレ	0	0	0	0	0	0
	トイレ(誘導)	0	0	0	20	0	20
	トイレ(自立)	0	0	0	0	23	23
計		9	0	0	30	23	62

その他 カテーテル使用者 1名 ストマー使用者 0名

利用料負担状況（月額 30日）

（平成28年3月31日現在）

利用料 月額	新旧別 要介護度	ユニット	社会福祉 法人減額 適用の有無	高額介護 サービス費 適用の有無	利用者 負担段階	食事代	介護 サービス 費負担率	居住費	人数 (人)
						(円/日)	(%)	(円/日)	
0	生活保護受給者及び旧措置者減額					0	0	0	9
7,456	生活保護受給者で本人負担有					0	0	0	1
18,198	生活保護受給者で本人負担有					0	0	0	1
23,775	新2~4		有	有	境界層	293	10	0	4
32,100	新旧1~5		有	有	2	293	10	285	14
37,800	新1~5			有	2	390	10	370	7
38,075	新1		有	有	3	488	10	285	2
39,694	新2		有	有	3	488	10	285	2
41,336	新3		有	有	3	488	10	240	1
41,855	新3		有		2	293	10	285	10
42,225	新1~5	○	有	有	2	293	10	615	1
42,956	新4		有	有	3	488	10	240	1
42,966	新1				2	390	10	370	1
44,014	新4		有		2	293	10	285	6
44,456	新5		有	有	3	488	10	240	1
45,125	新2				2	390	10	370	6
46,108	新5		有		2	293	10	285	5
47,315	新3				2	390	10	370	5
49,474	新4				2	390	10	370	7
51,300	新1~5	○		有	2	390	10	820	6
51,568	新5				2	390	10	370	5
52,529	新2	○	有		2	293	10	615	5
52,925	新2			有	3	650	10	320	1
54,816	新3	○	有		2	293	10	615	2
55,115	新3			有	3	650	10	320	5
55,200	新4~5			有	3	650	10	320	3
55,774	新4				3	650	10	320	2
56,942	新4	○	有		2	293	10	615	5
57,868	新5				3	650	10	320	3
59,462	新1	○			2	390	10	820	3
61,589	新2	○			2	390	10	820	2

月額 利用料	新旧別 要介護度	ユニット	社会福祉 法人減額 適用の有無	高額介護 サービス費 適用の有無	利用者 負担段階	食事代	介護 サービス 費負担率	居住費	人数
						(円/日)	(%)	(円/日)	(人)
61,747	新1	○	有	有	3	488	10	983	1
63,876	新3	○			2	390	10	820	5
66,002	新4	○			2	390	10	820	3
68,321	新5	○	有	有	3	488	10	983	1
81,962	新1	○		有	3	650	10	1310	2
83,400	新2～5	○		有	3	650	10	1310	1
86,376	新3	○			3	650	10	1310	2
88,925	新2			有	4	1,380	10	840	3
90,628	新5	○			3	650	10	1310	2
91,115	新3			有	4	1,380	10	840	3
91,115	新3				4	1,380	20	840	3
93,274	新4			有	4	1,380	10	840	15
95,368	新5			有	4	1,380	10	840	9
123,662	新1	○		有	4	1,380	10	1970	2
125,789	新2	○		有	4	1,380	10	1970	3
128,076	新3	○		有	4	1,380	10	1970	4
130,202	新4	○		有	4	1,380	10	1970	2
132,328	新5	○		有	4	1,380	10	1970	2
155,652	新3	○			4	1,380	20	1970	2
159,904	新4	○			4	1,380	20	1970	1
164,156	新5	○			4	1,380	20	1970	3
計									195

※旧…旧措置者(平成12年4月の介護保険制度施行にあたり、従来の「措置時代」の時の負担額と大きく変わらないよう、減額経過措置がとられている。)

新…介護保険制度施行以後の入所者

※「高額介護サービス費」制度の適用者は世帯の課税状況により、介護サービス費の上限が37,200円、24,600円、15,000円となっている。また、夫婦で入居している方は、『世帯合算』の考え方により、二人の介護サービス費を合計した値で計算されたそれぞれの上限額が按分される。

※世帯の課税状況により、社会福祉法人減額対象の方は、「食費」「居住費」「介護サービス費」の負担が減額されている。(利用者負担段階が、1段階の方は50%、2段階の方は「食費」「居住費」が25%で「介護サービス費」の減額は行われない。また、3段階の方は「食費」「居住費」「介護サービス費」が25%減額される。)

※この集計に当たり利用者の月額利用料の中には栄養ケアマネ加算、個別機能訓練加算、看護体制加算Ⅰ-2、サービス提供体制加算Ⅰ・Ⅱ、及び夜勤職員配置加算Ⅰ・Ⅱが含まれている。

2. 医療状況

月別投薬・通院及び入退院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通院人数	96	76	90	95	93	107	106	79	80	78	71	93	1,064
園内投薬	683	778	706	801	804	684	852	774	717	780	875	892	9,346
他科投薬	77	61	75	85	80	82	75	62	78	77	66	71	889
入院人数	8	6	5	8	9	6	10	7	2	7	7	5	80
退園人数	2	4	6	3	3	3	4	3	5	2	1	1	37

入院者理由内訳

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
内科的	3	3	1	3	2	2	2	5	2	4	1	3	2	6	2	5		2	1	4	1	3	2	3	62
外科的																									
脳外科的		1	1		1				1		1	1										1			7
精神科的							1																		1
骨折				1					2		1								1			1			6
泌尿器科																						1			1
その他	1											1								1					3
計	8		6		5		8		9		6		10		7		2		7		7		5		80

通院状況

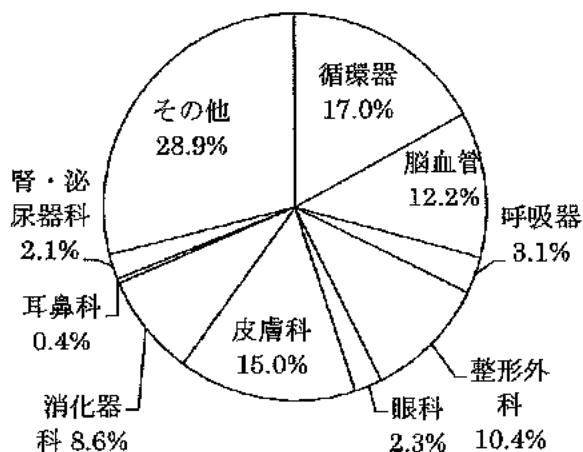
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	25	23	28	34	28	50	53	33	31	32	28	32	397
外科	2	1	3	2	1	2	2			1		2	16
脳神経外科	3	3	9	2	8	4	8	3	6	6	4	7	63
整形外科	14	16	20	19	12	14	14	13	10	8	10	8	158
泌尿器科	5	3	4	2	4		3	2	1	2	5	2	33
精神・神経科	16	9	14	12	20	17	9	11	15	13	16	22	174
皮膚科	6	3	7	6	11	9	11	4	11	3	5	10	86
耳鼻科				1	1			2	1	1			6
眼科	6	5	4	17	7	8	4	8	3	8	5	3	78
歯科	66	37	66	37	48	62	63	41	50	66	66	64	666
循環器科	2	3	5	2	5	6	2	4	5	5	3	4	46
胸部X線検査											192		192
予防注射(利)								138	2				140

※歯科、皮膚科は往診も含まれている。

疾患罹患状況

	計	割合(%)
循環器	238	17.0
脳血管	171	12.2
呼吸器	44	3.1
整形外科	146	10.4
眼科	32	2.3
皮膚科	209	15.0
消化器科	121	8.6
耳鼻科	5	0.4
腎・泌尿器科	30	2.1
その他	404	28.9
延人員	1,400	100
実人員	170	

疾患罹患状況の割合



各疾患別内訳

①循環器疾患

	人数	割合 (%)
高血圧症	117	49.2
狭心症	30	12.6
閉塞性動脈硬化症	13	5.5
うっ血性心疾患	49	20.6
その他	29	12.1

②脳血管疾患

	人数	割合 (%)
脳血管障害	139	81.3
症候性てんかん	13	7.6
その他	19	11.1

③呼吸器疾患

	人数	割合 (%)
急性上気道感染症	26	59.1
嚥下性肺炎	2	4.6
気管支喘息	10	22.7
その他	6	13.6

④整形外科疾患

	人数	割合 (%)
腰痛症	43	29.5
大腿骨頭部骨折	16	10.9
変形性関節症	32	21.9
その他	55	37.7

⑤眼科疾患

	人数	割合 (%)
白内障	14	43.8
慢性結膜炎	8	25.0
その他	10	31.2

⑥皮膚科疾患

	人数	割合 (%)
湿疹	65	31.1
白癬症	44	21.1
その他	100	47.8

⑦消化器科疾患

	人数	割合 (%)
胃潰瘍	42	34.7
慢性胃腸炎	38	31.4
逆流性食道炎	23	19.0
その他	18	14.9

⑧耳鼻科疾患

	人数	割合 (%)
アレルギー性鼻炎	3	60.0
その他	2	40.0

⑨腎・泌尿器科疾患

	人数	割合 (%)
前立腺肥大症	5	16.7
神経因性膀胱	17	56.7
その他	8	26.6

⑩その他

	人数	割合 (%)
糖尿病	24	5.9
不眠症	48	11.9
パーキンソン病	14	3.5
便秘症	127	31.4
その他	191	47.3

診察室検査状況 (特養)

	採血	血糖	ECG	点滴
4月	28	8	28	9
5月	49	5	50	8
6月	47	7	45	
7月	26	9	10	14
8月	51	4		10
9月	47	7		13
10月	25	7		14
11月	52	5		7
12月	51	7		13
1月	28	8		25
2月	53	5	53	10
3月	53	6	53	4
計	510	78	239	127

入院者数・退園者数に関しては、前年度と大きな変わりはありませんでした。

通院者数では、特に内科・精神神経科が大幅に増加しています。これに関しては、認知症状を含め、諸症状の変化に早期に気づき対応し、定期通院の継続及び、嘱託医の指示を受けて、必要時は病状面談等を併せて行い対処してきました。

ADLの重度化・高齢化が進む中、当園で提供しているサービス内容について現状を見直し、新たな対応策について各職種と再検討していく事を次年度の課題としたい。

3. 機能訓練

個別機能訓練実施者疾病及び既往状況

(平成27年4～平成28年3月)

疾病及び後遺症	人数	割合(%)	疾病及び後遺症	人数	割合(%)
脳血管障害	30	19.0	リウマチ	1	0.6
認知症	38	24.0	高血圧症	22	14.0
骨折及び関節の変形・炎症	38	24.0	パーキンソン症	3	1.9
糖尿病	8	5.1	合計	158	100
心疾患	18	11.4			

(疾病内容に重複有)

レクリエーションリハビリ実施回数及び参加人数

			2F			3F			4F			ユニット			総計	平均参加人数
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
4月	2回	参加実人数	4	7	11	2	9	11	2	9	11	0	0	0	33	24
		参加延人数	7	9	16	3	12	15	3	13	16	0	0	0	47	
5月	1回	参加実人数	1	4	5	4	7	11	2	7	9	0	1	1	26	26
		参加延人数	1	4	5	4	7	11	2	7	9	0	1	1	26	
6月	3回	参加実人数	2	9	11	4	14	18	2	15	17	1	13	14	60	25
		参加延人数	4	11	15	7	9	16	5	26	31	1	13	14	76	
7月	2回	参加実人数	3	7	10	4	7	11	3	13	16	0	0	0	37	23
		参加延人数	3	11	14	6	9	15	4	22	26	0	0	0	55	
8月	3回	参加実人数	2	17	19	4	8	12	3	16	19	0	5	5	55	34
		参加延人数	4	27	31	9	19	28	7	30	37	0	5	5	101	
9月	3回	参加実人数	2	12	14	4	10	14	4	14	18	1	15	16	62	35
		参加延人数	4	20	24	11	19	30	7	27	34	1	15	16	104	
10月	2回	参加実人数	0	4	4	4	10	14	0	8	8	1	13	14	40	23
		参加延人数	0	4	4	7	13	20	0	8	8	1	13	14	46	
11月	2回	参加実人数	2	7	9	3	13	16	3	11	14	1	7	8	47	33
		参加延人数	4	10	14	5	16	21	5	8	13	1	7	8	56	
12月	3回	参加実人数	3	15	18	3	9	12	3	14	17	4	32	36	83	28
		参加延人数	3	15	18	3	9	12	3	14	17	4	32	36	83	
1月	3回	参加実人数	2	9	11	2	7	9	1	10	11	0	0	0	31	18
		参加延人数	3	14	17	6	13	19	2	16	18	0	0	0	54	
2月	0回	参加実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		参加延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3月	1回	参加実人数	1	10	11	5	10	15	4	8	12	1	5	6	44	44
		参加延人数	1	10	11	5	10	15	4	8	12	1	5	6	44	
合計	25回	参加実人数	22	101	123	39	104	143	27	125	152	9	91	100	518	26
		参加延人数	34	135	169	66	136	204	42	179	221	9	91	100	694	

H27年度個別機能訓練実施回数及び人数

	2F						3F					
	男		女		計		男		女		計	
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
歩行訓練	平行棒		3	139	3	139	2	129			2	129
	杖		2	77	2	77						
	歩行器		1	47	1	47						
	手引き		1	4	1	4			1	13	1	13
起立訓練	1	64	1	75	2	139	1	2	2	85	3	87
ROM訓練	3	31	4	134	7	165	1	3	3	132	4	135
マッサージ	1	13	5	153	6	166	1	1	3	144	4	145
足踏み	1	52	1	7	2	59						
その他	1	3	2	8	3	11	1	1	3	48	4	49
総人数及び総回数	7	163	20	644	27	807	6	136	12	422	18	558

	4F						ユニット						合計		
	男		女		計		男		女		計		総人数	総回数	
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数			
歩行訓練	平行棒	1	4			1	4	1	5	4	102	5	107	11	379
	杖									1	73	1	73	3	150
	歩行器			1	1	1	1							2	48
	手引き									1	27	1	27	3	44
起立訓練	1	50	3	169	4	219			1	68	1	68	10	513	
ROM訓練	3	44	3	28	6	72	1	71	5	194	6	265	23	637	
マッサージ	2	43	3	79	5	122	1	88	7	365	8	453	23	886	
足踏み			2	57	2	57			2	44	2	44	6	160	
その他	1	1	3	21	4	22			5	48	5	48	16	130	
総人数及び総回数	8	142	15	355	23	497	3	164	26	921	29	10,85	97	2,947	

個別機能訓練実施者の疾病及び既往状況では、例年と変わることなく認知症・骨折・脳血管障害の3項目で全体の70パーセント近くの割合を占めている。高齢に伴い運動機能が低下したことや認知症により危険の回避が出来ずに引き起こしてしまう転倒で骨折するという老人特有の疾患との因果関係が見て取れる。また、レクリエーション活動においては、相変わらず職員が定着せず、2月・3月には殆ど活動を休止せざるを得なかった。実施回数も昨年の33回から25回に減少してしまっただが、認知症の方が増加してきている施設においてレクリエーション活動はますます必要になるものと思われる。今後も心や脳に心地よい刺激を与えられるようなレクリエーション活動を展開し、また入居者のニーズにあった個別機能訓練を展開していけるよう努力していきたい。

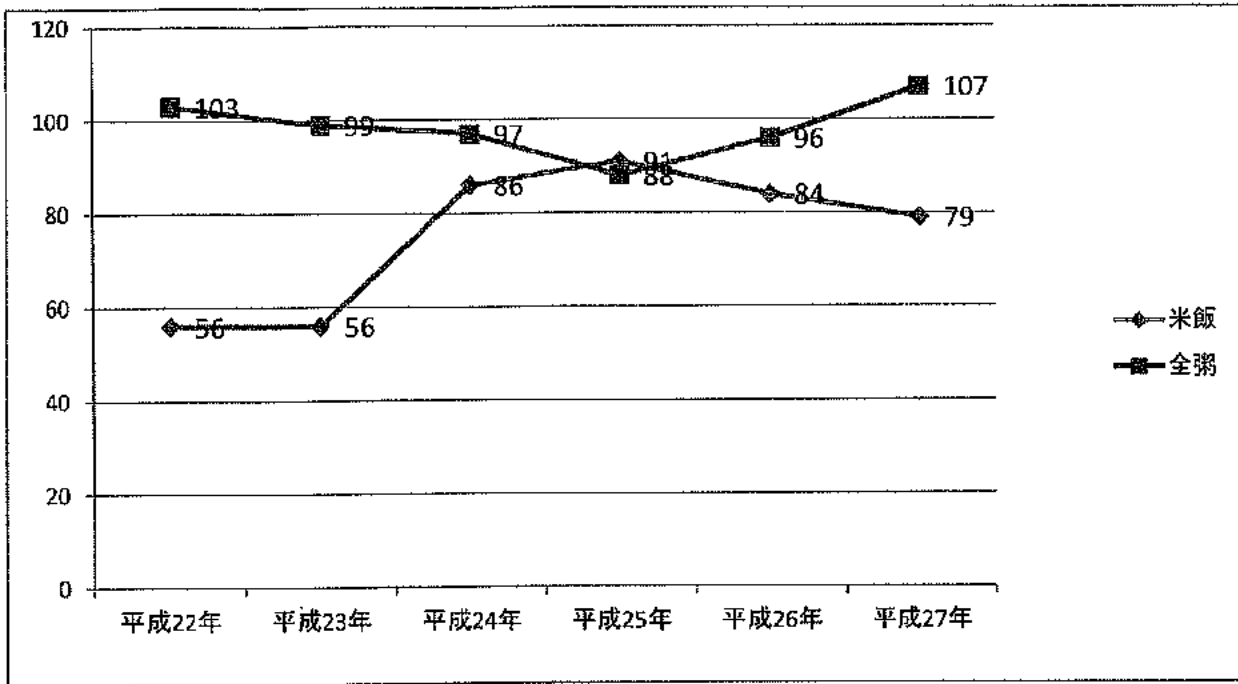
4.給食状況

食事区分(特養)の推移

(平成28年3月31日現在)

(人数) ※ 但し、入院者は除く

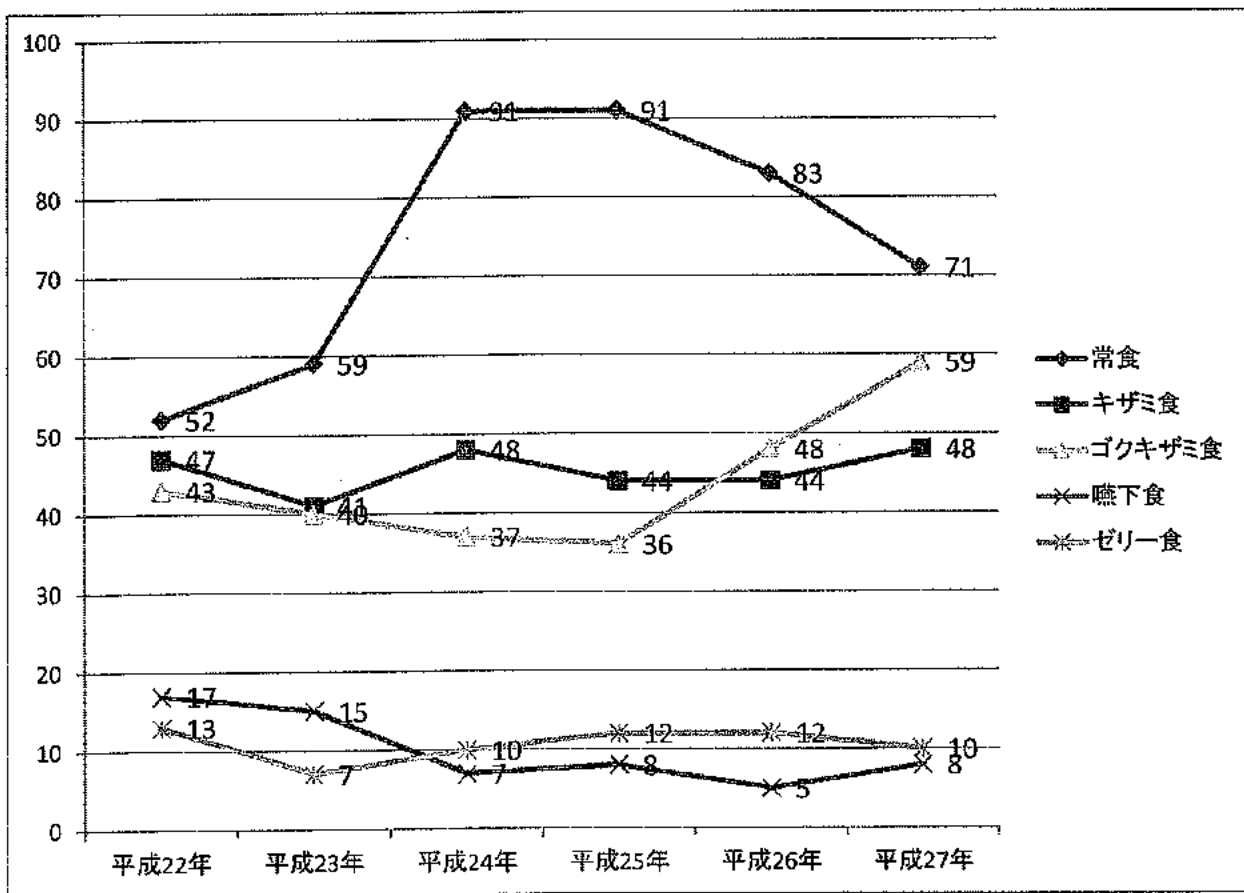
< 主食 >



(平成28年3月31日現在)

(人数) ※ 但し、入院者は除く

< 副食 >



< 代替食 >

(人数)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
麺類	50	48	50	46	49	52	61	75
パン	64	54	52	41	47	40	48	64
肉	11	5	7	5	10	11	13	13
納豆	17	16	20	19	24	25	23	23
刺身	2	0	3	1	3	2	2	2
サバ	6	5	5	4	3	5	4	4
カレーライス	8	8	3	3	4	3	3	2

行事食実施内容

日	曜日	行 事	献 立
5月5日	火	子供の日	山菜おこわ・すまし汁・ぶり照焼き・茶碗蒸し・菜の花和え物・鯛焼き
6月3日	水	開園記念祝賀会	生寿司・すまし汁・料理詰合せ・茶碗蒸し・紅白まんじゅう
6月16日	火	北海道神宮祭	赤飯・味噌汁・炊き合わせ・茄子とみょうが和え物・水ようかん
7月25日	土	夏祭り	焼鳥・つくね・おでん・とうきび・ふかし芋・フルーツ・焼きそば 枝豆・お好み焼・ゼリーのぜんざい・アイスクリーム・プリン ゼリー・かき氷・ビール・ジュース・OS1ゼリー
8月7日	金	七夕	鮭の親子御飯・ソーメン汁・玉子豆腐のカニあんかけ 水菜とえのき茸和え物・和菓子
9月16日	水	敬老祝賀会	赤飯・すまし汁・料理詰合せ・茶碗蒸し・紅白まんじゅう
11月3日	火	文化の日	赤飯・すまし汁・焼魚・ぜんまい煮付・漬物
12月16日	水	クリスマス会	鮭の親子御飯・クリスマス料理詰合せ・すまし汁・茶碗蒸し
12月24日	木	クリスマス	米飯・コンソメスープ・ミートローフ・はんぺんのフワフワ煮 クリスマスケーキ
12月31日	木	大晦日	米飯・そば汁・ぶり照焼き・茄子の炒め煮・茶碗蒸し
1月1日	金	元旦(夕食)	ちらし寿司・すまし汁・花笠・ワカメとツナ和え物・新春デザート
1月2日	土	(夕食)	かにめし・みそ汁・シューマイあんかけ・なます・筍土佐煮
1月6日	水	新年交礼会	赤飯・すまし汁・おせち詰合せ・茶碗蒸し
1月7日	木	七草	七草粥・味噌ちゃんこ鍋・もずく酢・やんしゅう漬
3月3日	木	ひなまつり	ちらし寿司・すまし汁・花笠・ワカメ和え物・ひなまつりデザート
最終水曜日		お誕生会	パースデイケーキ、フルーツミックス、たこ焼 シャンパン、ビール、日本酒、ジュース

5. 年間行事反省

月・日・曜	行事名	内 容 (反 省)
5/13 (水)	ゲーム大会	今年度より以前実施していたゲーム大会を復活させ行った。体を動かす機会を作ることにより職員と利用者の方の交流を図り、ひとときを楽しんでもらった。2種類のゲームでスムーズに進行が出来た (46名参加)
6/3 (水)	開園記念祝賀会	ホールを活用し、多くの入居者の方々と開園記念のお祝いをする事が出来た。アトラクションが長く利用者の方に疲れの色が見えていたが、毎年恒例である開園記念行事を滞りなく実施出来た。(170名参加)
7/25 (土)	夏祭り	今年は開始時間になっても利用者の方が出入りしている状態で、余興の開始に間に合わない利用者の方がいた為、余興や開始時間を遅らせる等の検討の余地があった。年1回の家族や地域に開かれたイベントであり、今後も盛大に開催していきたい。 (入居者—169名 家族—73名)
8/12 (水) [9/17(木)] [3/15(火)]	盆法話 (彼岸法話)	今年度は僧侶との調整に不備があったり、僧侶の都合の関係により日にちや時間が不確定だったり、準備不足があった。先祖供養は全員に共通し重要な行事の一つの為、滞りなく今後も実施していきたい。 (8/12—55名 9/17—54名 3/15—56名)
9/16 (水)	敬老祝賀会	和太鼓のアトラクションは音が大きく会場全体に響いていたが、単調な音の為、飽きている方も多く見られた。またボランティア要員への指示が不十分であり準備に手間がかかってしまった。敬老のお祝いを滞りなく実施するために、今後も準備の段階から十分に配慮していきたい。 (184名参加)
10/31 (土)	レクリエーション大会	今年は去年の反省を生かし、応援合戦は点数に入れなかった為か、応援にかなりの差が出ていた。利用者の方ADLの変化もあり、去年ほどの盛り上がりはなかったが、やはり普段と違う表情の利用者の方々が見られ、刺激のある行事になっていたように思う。 (入居者—140名 家族—46名)
12/9 (水)	もちつき会	昨年同様北栄みどり保育園の園児に來園してもらい、もちつきを一緒に行った。喫食ではいももちが好評で不足してしまっており、年々もちを食べることが出来る人が減ってきている中、代替え食の提供も充実させる必要があった。(84名参加)
12/16 (水)	クリスマス会	今年はクリスマス会にてハンドベル演奏を行ったり、キャンドルサービスを演奏中に行ったりと例年と違う構成で行った。また、余興も音楽が賑やかで知っている曲が多くあり、喜ばれている顔が多く見られた。一年の締めくくりの行事であり、次年度以降も楽しんでいただける企画を立案していきたい。(184名参加)
1/6 (水)	新年交礼会	毎年恒例のカラオケ・お屠蘇・おみくじを実施したが、時間や作業中心となってしまう、利用者の方と一緒に楽しんだりお祝いしたりすることへの配慮が欠けてしまっていた。一つ一つの行事を利用者の方と一緒に過ごす時間を大切にしていきたい。一年の始めの行事は事故等なく進めることが出来た。(182名参加)

月・日・曜	行事名	内 容 (反 省)
11/17 (火) 1/13(水) 3/24(木)	映画会	外出機会の少ない冬場に映画を皆で鑑賞し、気分転換を図り、ひとときを楽しんで頂いた。以前上映したことのあるものでも、人気が高く、多くの利用者の方に見ていただくことが出来た。 11/17 おしん——41名 1/13 遙かなる山の呼び声——55名 3/24 男はつらいよ知床慕情——61名
1/30(土)	豆まき	入居者の食品管理が難しくなっており、今年は豆の持ち帰りを禁止とした。本来の豆を投げて拾って食べるという姿はなくなりつつあるが、節目の行事ということで今後も安全と楽しさに配慮しながら実施していきたい。 (85名参加)
3/16(水)	風船バレー大会	例年よりもラリーの回数が減っており、ルールやコート幅の再検討する必要性が出てきた。既存の行事展開ではなく、利用者の方のADLに合わせた開催を今後も行っていきたい。(84名参加)
奇数月 第1水曜	利用者懇談会	定期的に開催し利用者の方の声や気持ちを聞く機会を設けているが、発言する方や参加する方が限られてきている。利用者の方の普段感じている生の声を聞くことができる為、今後もより多くの声が聞けるよう工夫し利用者の方の生活の質の向上につなげていきたい。
隔週日曜 (13:30～ 16:00)	日曜喫茶	不定期だが、日曜日の午後に憩いの場として親しまれている。学生の協力を得て、開催しているが、より多くの方に利用してもらえるよう検討していきたい。
年6回	大相撲星取大会	参加者に毎日の取り組みの勝敗を予想していただき、成績優秀者を場所ごとに表彰することで楽しんでいただいている。
毎月末水曜	誕生会	家族に働きかけ、共に入居者の誕生日を祝っている。

<離床促進デイ>

月・日	参加人数	内 容	月・日	参加人数	内 容
4/16	7	買い物 (アリオ札幌)	10/14	10	紅葉見学 (円山公園、宮の森ジャンプ台)
4/30	6	花見 (白石サイクリングロード)			
6/15	64	フラワー保育園子ども神輿	11/5	27	いも餅・かぼちゃ餅を味わう会
6/17	6	公園散策 (百合が原公園)	11/19	22	いも餅・かぼちゃ餅を味わう会
6/18	6	公園散策 (百合が原公園)	11/26	22	いも餅・かぼちゃ餅を味わう会
7/9	6	凧上げ	1/25	63	かき餅を味わう会
8/6	58	かき氷を食べる会	2/8	9	雪まつり見学
9/10	6	札幌村郷土記念館見学	2/10	9	雪まつり見学
			3/3	63	ひなまつり

<創作サークル>

月・日	参加人数	内 容	月・日	参加人数	内 容
4/4	18	カラオケを楽しむ会	10/3	26	カラオケ
4/18	9	プランターに花植え	10/17	27	フルーチェ作り
5/2	39	フルーチェ作り	11/8	8	リボンオーナメント作り
5/16	13	凧制作	11/21	9	クリスマスツリー飾りつけ
6/6	10	凧制作	12/12	23	年賀状作り
6/20	12	夏祭りポスター作り	12/19	19	年賀状作り
7/18	44	茶話会	1/2	27	書初め
8/1	28	暑中見舞いハガキ作成	1/16	14	絵馬作り
8/15		ティッシュ作り準備	2/6	13	絵馬作り
9/5	11	ティッシュカバー作り	2/21	18	ひな祭り茶話会
9/20		前期反省・後期活動案作成	3/5	17	カラオケ
			3/27		後期反省・前期活動案作成

<カラオケサークル>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施回数(回)	0	3	3	3	4	1	1	0	1	0	0	0	16
参加延人数	男	0	20	18	20	21	2	4	0	7	0	0	92
	女	0	66	64	73	77	17	28	0	22	0	0	347
	計	0	86	82	93	98	19	32	0	29	0	0	439

<交流会>

月・日・曜	行事名	内 容(反省)
7/30 (木)	北光児童会館ふれあい交流会	子どもたちによる歌と踊りの披露や、けん玉披露があり、子どもたちを見て楽しみ、一緒に歌って楽しみ、和やかな雰囲気に包まれていた。(37名参加)
10/8 (木) 10/15 (木) 10/21 (水)	美香保小学校交流会	子どもたちとレクレーションを通して交流を図った。物送りゲームやふるさとの合唱をし、ひとときを楽しんだ。3回に分けて実施されたため、より多くの利用者の方が子どもたちと触れ合うことが出来た。(10/8—25名 10/15—21名 10/21—28名)
10/29 (木)	聖ミカエル幼稚園交流会	縄跳びやダンスを披露してもらい、簡単なゲームを通して交流を図った。最後に園児よりプレゼントをもらい、利用者の方の笑顔が溢れる交流会となった。(23名参加)
11/7 (土)	ガールスカウト交流会	毎年恒例のスカウトの子たちに来てもらい、歌や簡単なゲームをし交流を図った。中には前回来てもらったスカウトの子を覚えている方もおり、嬉しそうにされていた。(26名参加)

<ユニット行事他> ひだまり1~4丁目(5階) めくもり1~4丁目(6階)

月/日	ユニット	内容	月/日	ユニット	内容
4/9	ひだまり2丁目	春の味覚を味わう	9/13	めくもり3丁目	かぼちゃ団子を味わう
4/22	めくもり1丁目	茶話会	9/13・14	めくもり2丁目	秋の味覚を味わう
4/29	めくもり1丁目	公園散策	9/19	めくもり1丁目	食パンを味わう
4/29	めくもり3丁目	茶話会	9/22	めくもり2丁目	サンドイッチを味わう
5/11	ひだまり2丁目	花見	9/27	めくもり2丁目	フレンチトーストを味わう
5/11	ひだまり3丁目	母の日お祝い	10/8	ひだまり3丁目	いも・かぼちゃ団子を味わう
5/31	めくもり4丁目	茶話会	10/19	めくもり1丁目	ラーメンを味わう
6/7	めくもり2丁目	炊き込みご飯を味わう	11/9	ひだまり2丁目	おでんを味わう
6/14	めくもり2丁目	炊き込みご飯を味わう	11/15	めくもり4丁目	炊き込みご飯を味わう
6/14	めくもり3丁目	うちわ作り	11/21	めくもり2丁目	魚の煮つけを味わう
6/17	ひだまり2丁目	冷やし麺を味わう	11/25	めくもり1丁目	クリスマス飾り
6/17	めくもり1丁目	お菓子作り	12/7	ひだまり2丁目	クリスマスツリー鑑賞
6/21	めくもり2丁目	冷やしそうめんを味わう	12/11	ひだまり2丁目	クリスマスツリー鑑賞
6/28	めくもり2丁目	たこ焼きを味わう	12/14	めくもり1丁目	年賀状を書く
6/30	ひだまり1丁目	餃子を食べる会	12/18	ひだまり2丁目	クリスマスツリー鑑賞
6/30	めくもり1丁目	そうめんを味わう	12/22	ひだまり2丁目	クリスマスツリー鑑賞
7/7	めくもり1丁目	七夕短冊飾り	12/25	めくもり2丁目	パンプキンシチューを味わう
7/12	めくもり2丁目	とうきびチャーハンを味わう	12/31	めくもり1・3丁目	大みそか
7/21	ひだまり2丁目	冷やし麺を味わう	1/2	めくもり3・4丁目	書初め
7/22	ひだまり1丁目	フルーツソーダゼリーを味わう	1/3	めくもり1丁目	書初め
8/8	めくもり4丁目	パフェを味わう	1/14	めくもり1丁目	おしるこを味わう
8/12	めくもり1・2丁目	公園散策	2/14	めくもり2丁目	ラーメンを味わう
8/19	めくもり1丁目	公園散策	2/28	めくもり2丁目	おでんを味わう
8/23	めくもり4丁目	クリームコーヒーゼリーを味わう	3/19	めくもり2丁目	茶碗蒸しを味わう
8/25	ひだまり2丁目	ショッピング	各月	各ユニットで実施	誕生会(全41回)
9/9	めくもり1丁目	いももち作り			

6. 各種会議・委員会

1) 職員会議

隔月第3水曜日(16:30~17:00)に実施した。各セクションおよび各委員会の連絡事項や報告等は事前に文書により周知徹底し、会議運営の効率化を行なった。そして、各回毎のテーマを事前決定し、タイムリーな議題をもとに職員の意識統一や意見交換の場として会議の活性化を図った。しかし、特養介護士に関しては、変則勤務な事とフロア配置の兼ね合いで、出席できる人数が限られており、参加できなかった職員への周知により工夫が必要と思われる。

開催月日	内容(テーマ)	その他	参加者数
H27. 5/20	『平成27年度介護保険制度改定の概要について』 生活相談課長 佐藤 雅浩	会議・委員会報告	32名
H27. 7/15	『食中毒予防について』 東区保健福祉課生活衛生担当課長 太田 裕子 様	会議・委員会報告	23名
H27. 9/16	『平成26年度 業務・ヒヤリハット 実績評価報告』 生活相談課長 佐藤 雅浩 『マイナンバー制度について』 総務課長 東野 和宏	会議・委員会報告	28名
H28. 11/18	体圧の分散について 北海道エンゼル株式会社 横山 大毅 様	会議・委員会報告	32名
H28. 1/20	『消防設備説明について』 榎ホーチキ 及川 健次 様	会議・委員会報告	21名
H28. 3/18	『より良い介護を目指して』ビデオ学習 身体拘束廃止委員会より	会議・委員会報告	26名

2) 運営会議

月1回第1金曜日(15:30~)に実施した。今年度より管理職による会議の場とし、中・長期計画の作成に取り組むとともに、現状の課題や今後の社会福祉法人として求められる責務について話し合いを行うことができた。

また、より詳細な検討や実践につながるよう施設部会、地域部会を設置し、サービスの質の向上や地域に向けた取り組みを強化できる体制作りを行った。

3) ケアサービス会議

月1回第3金曜日(15:30~)に実施した。各セクション間の日常の業務調整・連絡及び新規事案の検討を行った。

4) 多床室リーダー会議

月1回第3火曜日(15:30~)実施した。入居者への良質なサービス提供とケアの統一を図るための検討。また、多床室3フロアにおける職員間の情報交換を行った。

5) ケース会議

月2回第2・第4金曜日(15:30~)に実施した。新規入居者及び再入所者のケア内容の確認や居室の調整。また、フロア間で情報を共有することで困難とされている事案を解決できるように取り組んだ。

6) ユニットリーダー会議

月1回第1火曜日(15:30~)に実施した。前年度より取り組んできたユニット毎の炊飯や前年度変更した排泄用品の適切な着用方法およびサイズ・使用物品の選択検討を継続して実施した。次年度は外出行事の検討・実施の他、記録の電子化検討・準備を勧めていく。

7) ユニットケース会議

月1回第3火曜日(15:15~)に実施した。業務調整、連絡および事案検討を行ない、5階と6階で情報共有が図れた。次年度は入居者の入浴時間確保の為、開催時間を15時30分からの実施としていく。

8) ケアカンファレンス

新規プラン策定・6ヶ月毎及び再入居時のプラン見直しの為、必要時開催した。入居者と家族の意向を確認し、個性を考慮してQOL向上に努めた。今後も、入居者の思いを理解し尊厳保持を意識した支援が出来るよう心掛けていきたい。

9) 苦情処理委員会

隔月1回実施した。施設内に設けている「投書箱」「意見箱」への投函はあまり多くは無いが、どれも施設をより良く改善するための貴重な意見として捉え、なるべく改善できるように検討した。実際に苦情として上がってきて

はないものでも、改善を望んでいる事項がある事も考えられるので、日頃より、意見・苦情を言いやすい環境を作っていきたい。

10) 身体拘束廃止委員会

時限的な拘束は数件あったが、直ちに解除に向けた検討やセンサー機器を活用することで早期解除ができた。拘束解除をしていく過程で提起された様々な課題を真摯に受け止め、また現場だけではなく施設全体の課題と捉え、職員間で情報を共有しながら拘束しないケアの実現に取り組んでいく。

今後も必要に応じて安全マットや機器（各種センサー）の活用、また研修等を通して全職員が身体拘束について共通の意識を持ち、拘束しないケアの実現を目指していく。

11) 業務マニュアル委員会

デイサービス緊急対応マニュアル、栄養課から食事伝票作成マニュアルを追加している。また、ユニット・多床室の部署ごとに活用頻度の高いマニュアルを抜粋して、マニュアルの別冊として作成し、各部署に設置している。次年度も継続して見直しを行い、介護技術インストラクター研修で習得した技術もマニュアル化に向けて取り組んでいく。

12) 褥瘡予防委員会

今年度は、褥瘡危険要因評価（OH スケール）の判定を、全入居者に行い終了した。高リスク、エアマット使用者には、個々の経過表を作成している。備品（体交マクラ・エアマット等）の使用状況や在庫の管理を各フロアで行っている中、スライディンググローブの活用がされていない為、今後の課題として、他の物品と合わせて活用していくための方法を再度検討していく。

13) 衛生委員会

<健康診断>

6月 153名（健康診断）77名（腰痛検診）

12月 61名（健康診断）79名（腰痛検診）

<インフルエンザ予防接種（職員）>

11月 137名

<その他>

職員のインフルエンザ予防接種の実施や、掲示板を活用して面会者等へ周知を行うことで感染予防に努めた。インフルエンザについては、職員の感染13件、職員の家族が感染したことによる出勤停止は14件あり、大半が2～3月の流行期に集中していた。研修会や委員会で事前に注意喚起を促し、感染症届出書により速やかに状況を把握することで情報共有とまん延防止に努めることができた。

また、労務災害6件、私傷病による休職7件あった。発生状況や要因を情報共有することで、再発防止に取り組むことができた。職員の健康管理、復職支援の体制整備に取り組んでいきたい。

14) 広報委員会

<年間活動計画> 広報誌「はまなす」発行

第70号 平成27年 7月15日

第71号 平成27年 11月15日

第72号 平成28年 3月15日

<反省>

誌面については、写真を多く取り入れ作成している。今後も入居者の欲しい情報を載せることを考え充実した誌面作りに努めていきたい。

また広報誌を通じて、他施設との情報交換にも取り組んでいきたい。

15) サービス向上委員会

研修委員会との連携により外部講師による研修のほか、業務改善につなげる為のアンケートや自己評価・他者評価の実施等、年間を通して活発な委員会活動となっていた。次年度以降も接遇マナー基準の見直しの他、入居者・家族の満足度調査等、定期的な委員会の開催を行い活動していく。

16) 防災委員会

改築後から訓練を繰り返し行うことで、新しい施設の避難経路や防災設備の操作方法の周知に努めた。避難経路となっている階段を訓練以外で使用したことがない職員も少なくないため、委員会や職員会議でも避難経路を確認するように呼びかけを行った。また、職員会議で学習会を行うことにより、訓練に実際に参加できない職員へも、防災設備に対する理解を深めてもらうことにより、防災意識の向上を図った。

今後は、大きな災害が発生した場合、近隣の要支援者を受け入れていかなければならないことが想定されるため、幅広い視野で防災に取り組んでいきたい。

17) 研修委員会

職員が主体となって行う研修について、実践研究という形で発表を予定していたが実施することはできなかった。今年度、新たな取り組みとして専門学校で行っている養成研修を、現地開催という形で当園にて行い6名が受講した。次年度も引き続き行っていく。

外部の研修については比較的参加できていたように思えるので、引き続きバックアップしていく。

<特養部門>

開催年月日	研修内容	参加者名	開催地
H27/6/15	雇用保険に関する実務講座	中井 康人 西股 寿美枝	札幌市
6/26	レクリエーション・セミナー りっこ式高齢者レクササイズを学ぶ	阿賀 千鶴子	札幌市
6/27	2015年度 北海道床ずれセミナー	藤田 英里子	札幌市
7/9～10	平成27年度 全道老人福祉施設研究大会	中井 康人	札幌市
7/16	業態別研修会 (第3,4部会)	東野 和宏	札幌市
7/22～23	経理・総務担当者専門研修	中井 康人 西股 寿美枝	札幌市
7/29	平成27年度 ニューパワー全体セミナー	森田 幸恵 西股 寿美枝 福士 八江美 藤井 康次郎 長谷川 梨恵 山下 武宏 鈴木 和代 小野 明美	札幌市
8/6～10/8 (内8日間)	介護技術インストラクター養成研修 (学校開催)	佐藤 正剛	札幌市
10/6～7	平成27年度全国老人福祉施設研究会議	中尾 扶美子 菅原 久望子	山形県
10/21	地域をもっとよくするためのセミナー 社会福祉法人・社会福祉施設の地域公益活動を考える	東野 和宏	札幌市
10/27	送迎(福祉)車輦安全運転講習会	古舘 博	札幌市
11/4～6	ユニットケア施設管理者研修	石亀 順子	東京都
11/3～2/26 (内8日間)	介護技術インストラクター養成研修 (現地開催)	笠井 達子 三浦 佑介 近藤 慶佳 中尾 扶美子 佐藤 佳子 中川 悠	札幌市
11/10	平成27年度社会福祉施設管理・運営セミナー	石亀 順子	札幌市
11/12～13	メンタルヘルス研修	川本 美穂子	札幌市
11/14	第3回市民公開講座 高齢者の終末期医療を考える	石亀 順子	札幌市
11/20	平成27年度社会福祉法人・社会福祉施設 経理取扱実務研修会	中井 康人 東野 和宏	札幌市
11/25～26	看護師専門研修	永富 精一	札幌市
11/26～27	職場研修担当者(OJT担当者)養成研修	佐藤 正剛	札幌市
12/7	法人役員・施設長専門研修(社会福祉施設)	石亀 順子	札幌市
12/12	J-CPAT(認知症高齢者アセスメント)研修会	石亀 順子 笠井 達子	札幌市
H28/1/22	平成27年度老人福祉施設研究セミナー	東野 和宏	札幌市

開催年月日	研修内容	参加者名	開催地
1/25	社会福祉法人会計基準等に係る勉強会	中井 康人 東野 和宏	札幌市
1/28	施設相談員のみなさまのための成年後見制度に関するセミナー	佐藤 雅浩	札幌市
2/18～19	平成27年度北海道デイサービスセンター施設長研修	中井 康人	札幌市
2/18	平成27年度社会福祉法人経営実務セミナー	角田 義寛	札幌市
2/18	高齢者の権利擁護を考える集い	笠井 達子 森本 一美	札幌市
3/3	平成27年度特定給食施設等研修会	鈴木 和代	札幌市

<在宅部門>

開催年月日	研修内容	参加者名	開催地
H27/5/16	北海道医療ソーシャルワーク学会 特別講演 支援困難事例と向き合う『人を支援する』事の意味を 問い直す	花松 真秀	札幌市
6/1	どうなるケアマネジャー？！ 今から把握しておきたい研修体系の変更	金塚 圭子	札幌市
6/26	レクリエーション・セミナー りっこ式高齢者レクササイズを学ぶ	花松 真秀	札幌市
8/19	平成27年度札幌市東区ケアマネジメント 能力向上研修会	金塚 圭子	札幌市
8/25	平成27年度北海道高齢者虐待防止推進研修会【基礎編】	小林 直美	札幌市
8/26	平成27年度札幌市ケアマネジメント能力向上研修会	金塚 圭子	札幌市
9/15	平成27年度北海道高齢者虐待防止推進研修会【在宅編】	金塚 圭子 小林 直美	札幌市
9/18	平成27年度札幌市予防給付ケアマネジメント研修	杉本 環	札幌市
10/14	市民の為の介護フォーラム	杉本 環 小林 直美	札幌市
10/15	介護・口腔セミナー	金塚 圭子	札幌市
10/27	送迎(福祉) 車輛安全運転講習会	斉藤 竜矢	札幌市
11/10～13	平成27年度北海道介護支援専門員実務従事者基礎研修	小林 直美	札幌市
11/18	平成27年度通所ケアマネジメント研修	中川 悠	札幌市
11/20～21	インターライ(旧MDS方式)による介護サービス計画書 (ケアプラン)作成研修	金塚 圭子 杉本 環	札幌市
12/9	『みまもり家族』制度の専門家セミナー	杉本 環	札幌市
12/11	札幌市介護保険サービス事業所連絡協議会	杉本 環 小林 直美	札幌市
12/22	平成27年度札幌市地域包括センター職員研修	花松 真秀	札幌市
H28/2/9	平成28年度札幌市地域包括センター 介護予防センター運営方針の運用に係る研修会	花松 真秀	札幌市
3/11	介護支援専門員業務の工夫と効率化	金塚 圭子	札幌市

【内部研修】

開催年月日	研修内容	参加職種	参加人数
H27/6/30	一次救命処置に関する講習及び実技 札幌市防災協会	全職種	25名
9/25	接遇マナー研修 『正しい敬語・挨拶・言葉づかいについて』 つなぐ経営コンシェルジュ 小室 洋介 様	全職種	39名
11/12	中途採用職員研修 (前期) 各セクション担当者	中途採用者	10名
11/26	冬の感染症対策について 東京サラヤ株式会社 清水 洋輔 様	全職種	34名
H28/2/25	事故防止について 事故防止委員会 委員長	全職種	35名
3/18	ケアの意味を考える 認知症介護指導者 岸田 喜幸 様	全職種	31名
4/1	中途採用職員研修 (前期) 各セクション担当者	中途採用者	10名
4/7	外部研修参加者による報告会 職員 13名	全職種	44名

18) ボランティア委員会

月別・種別活動人数(ボランティアサロン活動状況)

区分	清掃		コップ洗い		虹の会(手芸)		繻い物		その他		総活動数		活動費額
	人数	延べ人数	人数	延べ人数	人数	延べ人数	人数	延べ人数	人数	延べ人数	人数	延べ人数	
4月	16	103	7	25	3	6	3	3	0	0	29	137	41,100
5月	15	93	4	12	3	6	3	3	0	0	25	114	34,800
6月	14	102	3	15	3	5	3	3	5	5	28	130	39,000
7月	15	113	3	11	3	3	3	3	7	7	31	137	41,100
8月	14	109	3	12	3	5	3	3	0	0	23	129	38,700
9月	13	108	4	14	4	7	3	3	5	5	29	137	41,100
10月	14	120	3	12	4	7	3	3	0	0	24	142	42,600
11月	14	106	3	12	4	8	3	3	0	0	24	129	38,700
12月	13	110	3	15	4	4	3	3	11	11	34	143	42,900
1月	13	99	3	12	3	3	3	3	5	5	27	122	36,600
2月	13	105	3	12	3	6	3	3	0	0	22	126	37,800
3月	13	117	3	15	3	6	3	3	0	0	22	141	42,300
合計	167	1,285	42	167	40	66	36	36	33	33	318	1,587	476,700

大友恵愛園ボランティアサロン活動状況

月日	項目	摘要	
4月21日	総会	大友恵愛園ホール 3	参加者 15名
7月1日	昼食会	鳥一心	参加者 15名
10月6~7日	研修会	洞爺湖温泉 湖畔亭	参加者 11名
1月7日	新年会	鳥一心	参加者 16名
<日常活動> 清掃(居室、廊下手摺り、洗面台、床頭台) 火・木 土曜日 9:30~10:30 コップ洗い 火曜日 9:30~11:00 手芸 第2・第4土曜日 午後 繕い物 第1月曜日 9:00~15:00			

その他各種団体活動状況

月・日・曜	内容	摘要及び人数	
第1.3土曜日	虹の会	手芸指導	活動者 4名
第1月曜日	ボランティアビューロー 『コスモス』	繕い物	活動者 4名

19) 事故防止委員会

「業務報告書」の事故別区分及び発生場所別区分

事故区分	場 所						合計	園内 処置	通院	入院
	トイレ	居室	廊下	ロビー	浴室	その他				
転倒	23	100	24	24	2	12	185	10	14	2
転落	3	40	3	10	0	1	57	5	3	1
外傷	15	74	13	21	24	7	154	42	23	2
誤薬	0	6	1	21	0	5	33	0	0	0
紛失	0	1	1	1	0	1	4	0	0	0
誤嚥	0	1	0	2	0	2	5	2	1	1
異食	0	2	0	1	0	2	5	0	0	0
外部徘徊	0	0	0	0	0	2	2	1	1	0
その他	2	8	1	5	3	16	35	2	0	0
合 計	43	232	43	85	29	48	480	62	42	6

「業務報告書」の事故別各階別区分

	多床室			ユニット		計
	2F	3F	4F	5F	6F	
転倒	53	60	27	18	27	185
転落	11	11	11	15	9	57
外傷	35	36	29	27	27	154
誤薬	2	7	10	6	8	33
紛失	2	0	1	0	1	4
誤嚥	2	1	1	1	0	5
異食	1	1	2	1	0	5
外部徘徊	0	0	1	0	1	2
その他	3	4	7	10	11	35
合 計	109	120	89	78	84	480

「ヒヤリハット報告書」の事故別区分

	多床室			ユニット		計
	2F	3F	4F	5F	6F	
転倒	1	1	0	2	1	5
転落	1	0	0	2	1	4
外傷	0	0	0	0	0	0
誤薬	0	0	0	1	0	1
紛失	0	0	0	0	0	0
誤嚥	0	0	0	0	0	0
異食	2	0	1	0	0	3
施設内徘徊	0	0	0	0	1	1
センサー忘れ	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	0	0	2	3
合 計	4	2	1	5	5	17

「皮膚変色報告」の発見時別区分及び推測要因別区分

発生時区分 推測要因		排泄	入浴	移動	食事	水分補給	着衣	体交	医療	その他	合計
		打撲	2F	12	9	6	4	3	3	0	0
3F	7		11	15	3	2	3	0	0	9	50
4F	12		13	10	4	2	4	2	0	8	55
5F	17		26	23	14	5	22	1	0	23	131
6F	10		7	6	1	0	9	1	2	10	46
圧迫	2F	3	0	2	3	3	0	1	0	0	12
	3F	0	6	5	1	0	2	0	1	3	18
	4F	10	8	2	1	1	2	0	1	2	27
	5F	8	9	3	0	0	11	0	1	5	37
	6F	2	1	0	0	0	3	0	0	3	9
採血点滴	2F	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3
	3F	1	2	0	0	1	0	0	0	0	4
	4F	0	3	0	0	0	2	0	0	0	5
	5F	3	0	0	0	1	1	0	3	2	10
	6F	0	0	1	0	0	1	0	1	2	5
その他	2F	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	3F	1	0	0	0	1	1	0	0	1	4
	4F	1	0	1	0	1	1	0	0	1	5
	5F	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	6F	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	2F	16	10	9	7	6	3	2	0	5	58
	3F	9	19	20	4	4	6	0	1	13	76
	4F	23	24	13	5	4	9	2	1	11	92
	5F	29	35	26	14	6	34	1	4	31	180
	6F	12	8	7	1	0	13	1	3	16	61
合計		89	96	75	31	20	65	6	9	76	467

- ① 前年度と比較し、事故総数は2割近く増えた。
- ② 昨年度同様「転倒」「転落」が上位を占めている。また、「転倒」「転落」した事例の場合、「外傷」を伴う事故が多く、入所者にとって、「転倒」「転落」がいかに危険を伴うかを確認できた。
- ③ 「誤薬」では服薬時の声だし確認により、前年と比較し若干減少した。飲ませ違いや、床に落ちていたという事があったので、服薬確認の徹底が必要である。
- ④ 「破損」では、時計や補聴器を間違えて洗濯してしまったという事や、茶碗を落として割ってしまったという事があったので、介護にあたる上での基本的なルールの徹底が改めて必要である。
- ⑤ 「皮膚変色報告書」は前年より大幅に減少した。日頃から職員が注意しながら介護に当たっている結果だと思われる。また、原因が不明な報告も多いので、推測するのが難しい部分があるとは思いますが、できる限り原因を追究し予防に努めていきたい。

7. 実習生受け入れ状況

平成27年度は介護士の実習を1校（2年次実習のみ）ではあったが受け入れた。養成校の減少、生徒数の減少で実習の依頼が減っているが、今年度の受け入れから継続していける様、何らかのアプローチをしていきたいと思う。

学校名	期間	実習生数	内容
札幌北斗高校	11/16～11/17	3	介護職員初任者研修
	11/19～11/21	6	
	12/10・12/12	2	
光塩学園女子短期大学	7/6～7/10	2	栄養実習
	8/17～8/28	2	
北海道文教大学	8/24～9/4	2	栄養実習
北海道大学（歯学部）	11/18・12/2・2/3・3/9	20	介護体験実習
北海道薬科大学	10/19～10/23	5	介護体験実習
	10/26～10/30		
北辰中学校	11/19	5	インターンシップ
明園中学校	11/25	4	インターンシップ
せいとく介護こども福祉専門学校	6/15～7/17	2	介護実習

8. ホール貸出状況

地域福祉の推進を目的に、趣味サークルや他機関の研修会等にホールを開放した。定期利用のダンスサークルが増えており、延べ貸出回数が平成27年度は145回（前年42回）と大幅に増加した。利用に関する問い合わせも増えてきており、ホールの貸出を行っていることが地域に浸透してきていると思われる。

団体名	種別	回数	団体名	種別	回数
札幌市みかほ整肢園	障がい福祉	3	すずらんサークル	サークル	33
㈱リアンエンジェル	障がい福祉	3	ロンデ	サークル	32
どろんこクラブ	障がい福祉	1	個人	個人	20
レクダンスサークル	サークル	35	ダンススポーツ	サークル	13
どリーむ	サークル	1	木曜ダンスサークル	サークル	4

平成 27 年 度

在宅福祉サービス事業報告

1. 介護予防センター

1. 利用方法別相談状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談 件数	電話	15	8	12	15	3	1	3	7	5	4	2	6	81
	訪問	2	5	10	6	0	4	2	1	0	0	1	2	33
	面接	7	3	5	7	5	4	2	6	3	2	2	2	48
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	24	16	27	28	8	9	7	14	8	6	5	10	162

2. 相談者状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談 件数	本人	12	9	10	14	2	3	2	8	1	2	3	3	69
	家族・親戚	4	1	2	2	1	3	2	0	3	0	1	1	20
	知人・近隣	1	1	2	0	2	0	0	0	2	1	1	1	11
	介護支援専門員	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	介護保険 サービス 事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	民生委員	3	1	2	1	1	0	0	2	1	2	0	0	13
	福祉のまち 推進委員	1	0	6	4	0	1	2	1	0	1	0	1	17
	町内会	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0	1	5
	医療機関	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	行政機関	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	地域包括支 援センター	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	6
	その他	1	2	2	4	0	0	1	2	0	0	0	2	14
	合計	24	16	27	28	8	9	7	14	8	6	5	10	162

3. 月別及び相談内容別相談状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談 内容	介護保険制度	7	4	8	5	3	4	5	3	4	2	2	4	51
	介護予防	11	5	7	8	1	0	2	8	2	1	0	1	46
	保健福祉 サービス	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	権利擁護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費者被害関連	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症関連	2	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	2	9
	高齢者虐待	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	心身の健康	1	0	4	7	2	1	0	1	1	1	1	0	19
	住まい	0	2	3	1	1	0	0	2	0	0	0	0	9
	その他	3	4	3	6	1	3	1	1	1	1	3	4	31
	合計	24	16	27	29	9	9	9	15	8	6	6	11	169

<総括>

- ・相談内容や相談者の状況に応じて、行政や地域包括支援センター、民生委員等との連携による支援を円滑に行った。
- ・北光地区連合町内会において保健支援係、地域包括支援センターと連携し各単位町内会と情報交換会を行った。結果、地区地域ケア会議開催へと繋げられ、地域が抱える課題に対し関係者で意見交換を行いそれぞれの立場から行える支援を話し合った。
- ・他の介護予防センターと情報交換を行うことで、介護予防事業の支援内容の充実化を図ることができた。
- ・地域活動支援では、地域団体の介護予防活動を支援することができた。今後も早期発見・早期対応の基盤作りに努めていきたい。
- ・「認知症の方を支える介護者のつどい」（茶話会）は地域包括支援センターと連携を取り開催を継続している。在宅介護者の精神的負担の軽減、介護についての情報提供等、今後も茶話会を継続していきたい。

4. 活動報告

月	会議等	地域活動	支援・介護予防事業等
4月	1日 茶話会打ち合わせ	2日 すこやか倶楽部	(絵手紙教室…大友恵愛園)
	3日 北光地区支援検討会議	3日 地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
	" すこやか外出レク打ち合わせ	9日 転倒予防教室	(大友恵愛園)
	17日 苗穂地区イベント	10日 転倒予防教室	(第3ファミリーマンション談話室)
	" 事前打ち合わせ	13日 地域活動支援	(ラポール友の会…ラポール東区役所前)
	" 東区定例会議	23日 介護予防教室	(粟膳カフェ&ツボ講座…大友恵愛園)
	22日 たんぽぽ会役員会	25日 地域活動支援	(つくし会…美香保団地集会所)
	23日 北老連役員会		
	24日 北光連町常任理事会		
	25日 つくし会事前打ち合わせ		
	28日 連絡会のあり方検討会		
	" 北光地区支援検討会議		
	5月	11日 北光地区連絡会議	7日 すこやか倶楽部
12日 北光地区支援検討会議		8日 地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
" 民児協定例会の研修会		14日 すこやか倶楽部	(絵手紙教室…大友恵愛園)
打ち合わせ		18日 地域活動支援	(さつき会…ダイアパレス北12条)
13日 たんぽぽ会役員会		28日 認知症予防教室	(認知症予防教室)
15日 東区定例会議			
20日 北光地区関係者会議			
" 包括と評価事業会議			
26日 まちセン会議			
" 外部講師打ち合わせ			
" 民児協定例会の研修会			
29日 介護予防センター職員			
情報交換会			
6月	10日 たんぽぽ会 役員会	4日 すこやか倶楽部	(絵手紙教室…大友恵愛園)
	19日 北光地区支援検討会議	8日 地域活動支援	(北東クラブ…北東会館)
	" 東区定例会議	9日 苗穂フェスタ	(苗穂地区センター)
	22日 まちセン会議	11日 演芸大会	(北老連…北光会館)
	26日 連町事前打ち合わせ	" 転倒予防教室	(大友恵愛園)
	" 北光連町常任理事会	16日 伏古本町すこやか倶楽部	(手工芸…苗穂神社)
		18日 地域活動支援	(サロンみのり…みのり美香保公園)
		19日 地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
		23日 すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
		24日 すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
		25日 すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
7月	8日 たんぽぽ会 役員会	2日 すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
	9日 包括と打ち合わせ	10日 地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
	" すこやか倶楽部	16日 すこやか倶楽部	(外出レク…ニッカウキスキー)
	打ち合わせ	23日 すこやか倶楽部	(配食弁当試食会&音楽会…大友恵愛園)
	10日 まちセン打ち合わせ	30日 すこやか倶楽部	(畜場見学…北海葬祭)
	17日 東区定例会議		
	" 東区連絡会議		
	18日 すこやか講師打ち合わせ		
	21日 第1分区情報交換会		
	22日 まちセン打ち合わせ		
	29日 包括と打ち合わせ		
" 第9分区情報交換会			
30日 介護予防センター職員			
情報交換会			
31日 すこやかバスレク			
事前打ち合わせ			
8月	3日 第4町内会情報交換会	6日 すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
	シニアスポーツ研修	7日 第3ファミリーすこやか倶楽部	(手工芸…第3ファミリー)
	10日 打ち合わせ	8日 地域活動支援	(にじの会…北東会館)
	大正琴サークル	19日 地域活動支援	(たんぽぽ会…第3ファミリー談話室)
	18日 健康講座打ち合わせ	20日 転倒予防教室	(大友恵愛園)
	" 福まち昼食会打ち合わせ	27日 すこやか倶楽部	(おやつ作り…大友恵愛園)
	24日 第8分区情報交換会	28日 地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
	" 認知症のを支える介護者のつどい	(大友恵愛園)	

9月	1日	福まち見守りマップ作成	3日	すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
	7日	すこやか講師打ち合わせ	9日	地域活動支援	(大正琴サークル…大友恵愛園)
	8日	北海葬祭打ち合わせ(三宮氏)	10日	すこやか倶楽部	(白十字…大友恵愛園)
	〃	北海葬祭打ち合わせ(豊嶋氏)	19日	地域活動支援	(大創業祭…北海葬祭)
	9日	PJ会議	24日	認知症予防教室	(大友恵愛園)
	14日	すこやか講師打ち合わせ	25日	地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
	18日	東区連絡会議	26日	地域活動支援	(避難訓練…第3ファミリー管理組合)
	28日	福まち昼食会打ち合わせ			
	〃	第5分区情報交換会			
	30日	まちセン打ち合わせ			
〃	介護予防センター職員情報交換会				
10月	13日	シニアスポーツ研修打ち合わせ	1日	すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
	14日	すこやか倶楽部事前打ち合わせ	8日	転倒予防教室	(大友恵愛園)
	15日	第3分区情報交換会	9日	地域活動支援	(福まちふれあい昼食会…北光会館)
	16日	東区連絡会議	10日	すこやか倶楽部	(手工芸…藤苑)
	21日	たんぼぼ会 役員会	16日	地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
	24日	つくし会事前打ち合わせ	18日	地域活動支援	(さわやか健康スポーツ祭り…つどいむ)
			22日	すこやか倶楽部	(外出レク…夕張シューパロ湖)
			24日	地域活動支援	(つくし会…美香保団地集会所)
		29日	地域活動支援	(第5分区サロン…白樺会館)	
		〃	地域活動支援	(シニアスポーツ研修…東区民センター)	
11月	2日	第10分区情報交換会	5日	すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
	19日	情報交換会反省会	6日	地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
	20日	東区連絡会	11日	地域活動支援	(たんぼぼ会…第3ファミリー談話室)
	28日	第12分区情報交換会	12日	介護予防教室	(薬膳カフェ&ツボ講座…大友恵愛園)
	30日	介護予防センター職員情報交換会	13日	すこやか倶楽部	(手工芸…東白石会館)
			16日	地域活動支援	(北東クラブ…北東会館)
			17日	地域活動支援	(サロンひまわり…美香保団地集会所)
			24日	すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
			25日	すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
			26日	すこやか倶楽部	(手工芸…大友恵愛園)
12月	1日	福まち年賀状作成	3日	すこやか倶楽部	(絵手紙教室…大友恵愛園)
	16日	北光地区会議	4日	地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
	18日	第7分区情報交換会	10日	転倒予防教室	(大友恵愛園)
	21日	まちセン打ち合わせ	11日	第3ファミリーすこやか倶楽部	(手工芸…第3ファミリー)
			15日	すこやか倶楽部	(手工芸…伏古本町すこやか倶楽部)
			24日	すこやか倶楽部	(忘年会…江戸八)
		25日	すこやか倶楽部	(忘年会…東苗穂すこやか倶楽部)	
1月	5日	すこやか講師打ち合わせ	7日	すこやか倶楽部	(絵手紙教室…大友恵愛園)
	12日	地区地域ケア会議打ち合わせ	8日	地域活動支援	(サロンポプラ…ポプラの家)
	13日	たんぼぼ会役員会	14日	すこやか倶楽部	(新年会…大友恵愛園)
	20日	北光地区連絡会	15日	地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
	〃	まちセン打ち合わせ	27日	認知症の方を支える介護者のつどい	(大友恵愛園)
	22日	北光連町常任理事会	28日	介護予防教室	(いきいき美容教室…大友恵愛園)
	23日	第12分区第2回情報交換会			
	〃	事前打ち合わせ			
〃	まちづくり協議会活動発表会				
26日	介護予防センター職員情報交換会				
2月	1日	北光地区連絡会議	10日	地域活動支援	(たんぼぼ会…第3ファミリー談話室)
	2日	すこやか講師打ち合わせ	12日	第3ファミリーすこやか倶楽部	(外出レク…たまゆらの杜)
	19日	東区連絡会議	16日	地域活動支援	(ひまわり会…美香保団地集会所)
	22日	地区地域ケア会議	18日	転倒予防教室	(大友恵愛園)
	22日	地区地域ケア会議			
	23日	北光地区支援検討会議			
26日	すこやか事前打ち合わせ				
3月	1日	地区連絡会議	3日	すこやか倶楽部	(絵手紙教室…大友恵愛園)
	〃	福まち打ち合わせ	4日	地域活動支援	(美香保クラブ…北光会館)
	8日	地区連絡会議	10日	口腔機能向上教室	(大友恵愛園)
	9日	たんぼぼ会役員会	24日	すこやか倶楽部	(外出レク…たまゆらの杜)
	25日	北光連町常任理事会			
29日	介護予防センター職員情報交換会				

2. 居宅介護支援事業所

1. 要介護度別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	12	11	10	8	6	5	4	4	4	4	4	5	77
要支援2	14	13	12	13	13	13	11	11	11	11	11	12	145
要介護1	36	37	37	37	37	40	40	37	38	39	40	41	459
要介護2	18	17	17	18	22	20	17	20	19	18	17	13	216
要介護3	7	4	4	3	1	1	2	1	1	2	4	5	35
要介護4	3	3	3	3	3	4	4	4	4	2	3	3	39
要介護5	3	3	2	2	3	4	4	4	2	2	3	3	35
計	93	88	85	84	85	87	82	81	79	78	82	82	1,006

2. 年齢別利用状況(要介護者)

(平成28年3月31日現在)

	65歳未満	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳～ 84歳	85歳～ 89歳	90歳～ 94歳	95歳以上	合計
男	0	0	6	6	11	4	2	2	31
女	0	1	7	2	14	13	10	4	51
計	0	1	13	8	25	17	12	6	82

<総括>

- ・職員の入れ替わり等による調整や、利用者の変動（入院、入所、死去、転居等にて契約終了、新規契約）により、利用者数にばらつきが見られた。
- ・各関係機関やサービス事業所との連携や、地域のインフォーマルサービスの活用により、利用者が望む生活に近づけられるよう支援を行った。
- ・度々の介護保険制度改正により、改正時の実務（書類作成、利用者・家族への説明・システム入力等）に時間を要した。また、今後の介護保険制度改定を見据えながら業務を遂行していく厳しさも増した。

3. ホームヘルプサービス

(1) 介護保険

1. 月別利用登録者数及び派遣件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	21	20	23	23	22	22	24	20	16	12	11	10	224
利用回数	132	132	157	161	137	136	152	128	109	76	74	75	1,469
派遣時間	身体	4.5	1.5	13	19.5	5.5	10.5	12	2	1	0	0	70
	身・生	101	88	95	64	93	89	96	80	74	55	61	952
	生活	63	74	87	81	70	67	77	74	57	38	36	760
		168.5	163.5	195	164.5	168.5	166.5	185	156	132	93	92	97

2. 年齢別及び世帯別登録者数

(平成28年3月31日現在)

	～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～	合計	単身	夫婦	家族同居
男	0	0	1	1	0	2	2	0	0
女	0	1	0	5	2	8	6	1	1
計	0	1	1	6	2	10	8	1	1

3. 介護度別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	14	15	16	16	16	16	16	13	11	10	10	9	162
要介護2	5	4	5	5	5	5	5	6	7	1	1	1	50
要介護3	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	9
要介護4	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	8
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	21	21	23	23	23	23	23	20	19	12	11	10	229

(2) 介護予防

1. 月別利用登録者数及び派遣件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	22	20	18	17	18	18	16	17	17	15	13	8	199
利用回数	124	106	92	100	93	93	90	83	85	81	88	53	1,088
利用時間	119	101	86	94	86	88	86	78	80	77	86	50	1,031

2. 年齢別及び世帯別登録者数

(平成28年3月31日現在)

	～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～	合計	単身	夫婦	家族同居
男	0	0	1	0	0	1	1	0	0
女	0	0	1	5	1	7	7	0	0
計	0	0	2	5	1	8	8	0	0

(3) 居宅介護

1. 月別利用登録者及び派遣件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	22
利用回数	33	32	33	33	34	33	34	33	32	31	22	21	371
派遣時間数	101	88	103	103	102	100	106	100	100	94	82	76	1,155

2. 年齢別及び世帯別登録者数

(平成28年3月31日現在)

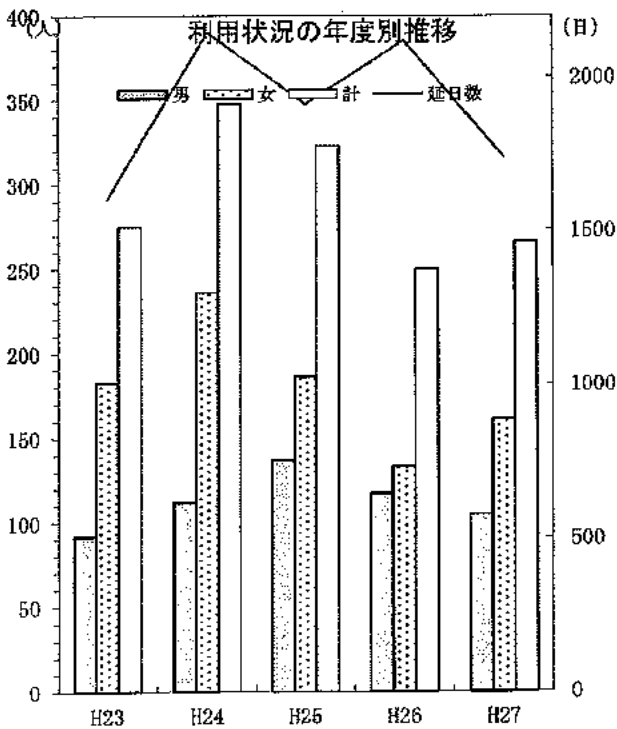
	～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～	合計	単身	夫婦	家族同居
男	0	1	0	0	0	1	0	1	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	1	0	0	0	1	0	1	0

- ・定期的なモニタリングを行うことで、利用者のニーズや生活状況を把握し、必要時にはケアマネへ繋ぐ事により、適切な支援が行えるように努めた。
- ・ヘルパー内での研修会等を定期的に行い、知識の習得と質の向上に努めた。
- ・人材不足や、既存ヘルパーの就業の制限等の為、現利用者への派遣にも支障が出てしまうこともあり、事業継続が難しい状況となった。

4. ショートステイ

1. 利用状況

	平成23年度				平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度			
	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数
4月	10	21	31	165	5	30	35	161	12	13	25	147	9	9	18	163	10	14	24	199
5月	11	23	34	201	6	26	32	197	12	11	23	144	8	10	18	160	9	16	25	163
6月	11	13	24	151	5	21	26	139	5	12	17	115	11	10	21	170	9	11	20	121
7月	9	20	29	171	9	23	32	178	6	16	22	161	9	11	20	188	8	14	22	159
8月	12	22	34	155	10	24	34	177	8	20	28	190	10	11	21	205	11	13	24	154
9月	10	16	26	164	9	20	29	172	11	21	32	155	8	10	18	184	10	14	24	153
10月	2	1	3	44	9	27	36	181	15	17	32	154	12	13	25	190	10	15	25	174
11月	1	3	4	21	10	19	29	198	19	15	34	181	11	14	25	217	7	14	21	150
12月	8	11	19	103	8	15	23	153	13	19	32	172	10	11	21	171	8	12	20	146
1月	8	15	23	121	12	10	22	172	12	13	25	162	9	11	20	148	5	15	20	104
2月	5	17	22	154	15	10	25	205	12	13	25	158	11	11	22	146	7	11	18	91
3月	5	21	26	154	14	11	25	214	12	16	28	173	9	12	21	176	11	12	23	124
合計	92	183	275	1,604	112	236	348	2,147	137	186	323	1,912	117	133	250	2,118	105	161	266	1,738



○1回当たり 平均利用日数

$$\frac{\text{延日数 (1,738日)}}{\text{実質利用回数 (346回)}} \approx 5.0\text{日}$$

○1日当たり 平均利用者数

$$\frac{\text{延日数 (1,738日)}}{365\text{日}} \approx 4.7\text{人}$$

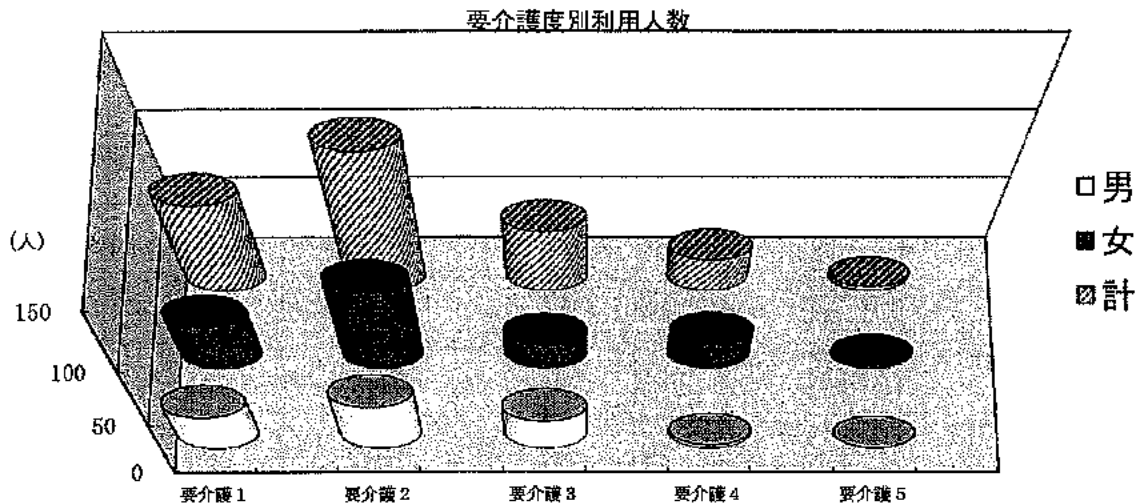
○一人当たり 年間平均利用回数

$$\frac{\text{実質利用回数 (346回)}}{\text{実質利用者数 (61人)}} \approx 5.6\text{回}$$

左目盛 棒グラフ 人数
右目盛 折れ線グラフ 日数

2. 利用者要介護度別延人数

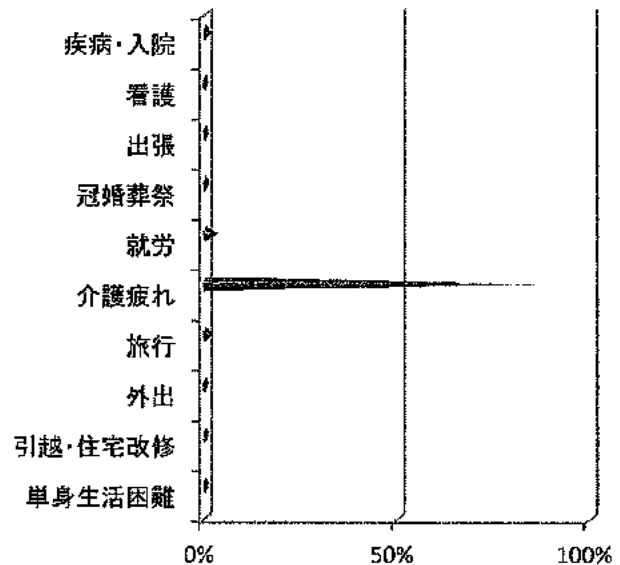
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均要介護度
男	0	0	32	42	28	3	0	105	2.0
女	1	0	40	70	23	24	3	161	2.2
計	1	0	72	112	51	27	3	266	2.1
延べ 利用日数	5	0	347	542	622	196	26	1,738	



3. 理由別利用者数(実質利用回数)

理由	理由別	人数(人)		
		男	女	計
社会的	疾病・入院	2	3	5
	看護	0	0	0
	出張	0	4	4
	冠婚葬祭	1	2	3
	就労	0	12	12
私的	介護疲れ	127	171	298
	旅行	1	16	17
	外出	0	0	0
	引越・住宅改修	3	1	4
単身	単身生活困難	1	2	3
合計		135	211	346

理由別利用者数の割合



4. 保険者別利用者数(実質利用者)

	男	女	計
東区	15	39	54
北区	1	1	2
中央区	2	1	3
富良野	0	1	1
小樽	0	1	1
計	18	43	61

特養入居者の要介護度が上がることに伴い、短期入所の利用者の要介護度は比較的軽度者の受け入れが多かった。新規利用者の定着化が思うように進まず、短期利用の方々の入れ替わりが多い年になった。家族や関係機関との連絡調整を密に行い、利用者の定着や受け入れ体制の整備を今後も図っていききたい。

5. デイサービス

(1) 併設型通所介護(であい)

1. 月別利用状況

	登録者数	実利用人数	延利用者数	開設日数	サービス別利用者数		介護度別利用者数				
					入浴	給食	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	51	50	376	22	337	376	290	46	21	19	0
5月	53	49	357	21	315	357	274	48	17	18	0
6月	53	52	386	22	329	386	288	54	22	22	0
7月	55	53	405	23	357	405	295	67	26	17	0
8月	56	53	365	21	324	365	263	69	13	20	0
9月	54	52	368	22	336	368	279	57	13	19	0
10月	54	50	368	22	335	368	286	54	12	16	0
11月	53	46	326	21	304	326	234	64	11	17	0
12月	54	46	321	20	289	321	230	65	11	16	0
1月	54	46	311	20	287	246	223	68	4	16	0
2月	55	49	377	21	343	377	282	56	22	17	0
3月	54	47	343	23	299	343	250	54	25	14	0
合計		593	4,303	258	3,855	4,238	3,194	702	197	211	0

2. 性別・年齢別利用者数

(平成28年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男	0	0	0	1	1	1	1	2	2	0	8
女	0	0	1	0	1	12	16	14	2	0	46
計	0	0	1	1	2	13	17	16	4	0	54

最大年齢	96歳3ヵ月	最少年齢	66歳5ヶ月	男性平均	86歳11ヶ月	女性平均	87歳3ヶ月	平均年齢	87歳2ヶ月
------	--------	------	--------	------	---------	------	--------	------	--------

(2) 認知症対応型通所介護(つどい)

1. 月別利用状況

	登録者数	実利用人数	延利用者数	開設日数	サービス別利用者数		介護度別利用者数				
					入浴	給食	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	26	23	182	22	175	182	70	42	53	8	9
5月	23	23	164	21	158	164	67	34	47	8	8
6月	25	24	188	22	184	188	81	48	42	8	9
7月	25	25	203	23	201	203	86	54	49	10	4
8月	26	26	197	21	196	197	84	48	32	13	20
9月	28	27	209	22	209	209	94	52	29	5	29
10月	28	27	224	22	224	224	109	52	30	9	24
11月	29	29	195	21	194	195	103	43	30	7	12
12月	29	28	202	20	201	202	102	52	26	14	8
1月	28	27	202	20	202	163	104	51	35	4	8
2月	28	27	211	21	211	211	120	30	48	4	9
3月	28	27	233	23	228	233	131	34	55	0	13
合計		313	2,410	258	2,383	2,371	1,151	540	476	90	153

2. 性別・年齢別利用者数

(平成28年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男	0	0	0	0	0	3	4	2	0	0	9
女	0	0	0	0	3	5	3	7	1	0	19
計	0	0	0	0	3	8	7	9	1	0	28

最大年齢	95歳	最少年齢	76歳2ヶ月	男性平均	86歳4ヶ月	女性平均	86歳5ヶ月	平均年齢	86歳5ヶ月
------	-----	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------

(3) 介護予防通所介護(であい)

1. 月別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数		31	29	30	30	30	29	28	29	30	29	28	29	
実利用人数		30	28	30	28	29	27	25	27	28	28	27	28	335
延利用者数		168	143	161	172	161	172	158	155	157	147	145	181	1,920
開設日数		22	21	22	23	21	22	22	21	20	20	21	23	258
利用者数 サービス別	グループ向上	148	114	138	155	140	164	158	144	157	99	117	151	1,685
	給食	168	143	161	172	161	172	158	155	157	114	145	181	1,887
利用者数 介護度別	要支援1	67	59	56	56	48	47	42	44	48	49	43	53	612
	要支援2	101	84	105	116	113	125	116	111	109	98	102	128	1,308

2. 性別・年齢別利用者数

(平成28年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	6
女	0	0	1	0	3	5	7	5	2	0	23
計	0	0	1	0	3	8	9	6	2	0	29

最大年齢	97歳	最小年齢	69歳	男性平均	85歳8ヶ月	女性平均	85歳11ヶ月	平均年齢	85歳10ヶ月
------	-----	------	-----	------	--------	------	---------	------	---------

(4) 介護予防認知症対応型通所介護(つどい)

1. 月別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
実利用人数		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
延利用者数		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
開設日数		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
利用者数 サービス別	入浴	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
	給食	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
利用者数 介護度別	要支援1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
	要支援2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0

2. 性別・年齢別利用者数

(平成28年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

最大年齢	/	最小年齢	/	男性平均	/	女性平均	/	平均年齢	/
------	---	------	---	------	---	------	---	------	---

行事実施状況

月	日	行事名	内 容	参加人数			
				で かい	つ どい	で ず お	つ ず お
4	6・7・17	買い物デー	近隣の大型スーパーへ出掛け、春物衣料を見たり普段なかなか外出が出来ない方々にも、思い思いの買い物を楽しんで頂けた。	27		7	
	27・28 29・30			79		33	
5	1	お花見	円山～発寒河川公園～農試公園の経路で、バス・ワゴン車にて桜の花を見に行き、桜や梅を楽しみながら利用者間の交流を深めた。	17		5	
	1・5・6・7				40		
	22	公園散歩	伏古公園に出掛け、藤棚を見ながら外気浴を楽しまれた。		4		
6	16～19	大通公園散歩	大通の花フェスタを見学し、季節の花々を楽しんで頂いた。	43		25	
	26		大通公園12丁目（バラ）見学し、外気浴を楽しまれた。		10		
7	7・9・10	バスハイク	札幌村郷土記念館見学し、歩行訓練も兼ねながら外気浴を楽しまれた。	36		20	
9	7・9・10 11・15	買い物デー	近隣の大型スーパーへ出掛け、夏物衣料を見たり普段なかなか外出が出来ない方々にも、思い思いの買い物を楽しんで頂けた。	35		28	
	17	公園散歩	円山公園方面に出掛け、藤棚を見ながら外気浴を楽しまれた。		10		
10	13～16・19	紅葉見学	円山公園～大倉山の経路でバスにて紅葉見学を行った。司会者の説明を聞きながら車窓より見学され昨年に続き、大変好評であった。	76		29	
	20～23				42		
11	10～13・16	買い物デー	近隣の大型スーパーへ出掛け、夏物衣料を見たり普段なかなか外出が出来ない方々にも、思い思いの買い物を楽しんで頂けた。	40		23	
	23～27	おやつ作り	白玉粉を使用したごま団子作りを行った。柔らかく香ばしい団子が出来、好評だった。	77		38	
12	21～25	クリスマス会	クリスマスケーキやお茶菓子を召し上がりながら、忘年会を兼ねてクリスマスの楽しいひとときを過ごされていた。	75		39	
	22～25				42		
1	4～8	新春カルタ会	新年を祝い、昔の正月を懐かしみながら百人一首やカルタを楽しまれた。	78		40	
	12・15・21・27				42		
	14・15・26・26・27	お寿司の日	園食では提供することが難しい出前寿司を取って頂くことにより、普段とは違った食事を楽しんで頂けた。	77	39	34	
2	4・5・8 9・10	雪祭り見学	大通・すすきの会場にて、雪・氷像見学を車窓より見学したが、特にすすきの氷像が好評であった。	56		28	
	4・5・9 10				43		
	29			20		3	
3	1～4	おやつ作り	道明寺粉を使用した本格的な桜餅作りを行った。生地のもっちり感が大好評で、季節感を味わいながら召し上がって頂けた。	79		34	
	8・24				22		

*毎月の誕生会は4週目に実施

<デイサービスであい 総括>

- ・外出行事の花見や紅葉見学は、曜日によって見学場所を変える事により複数利用している方が何度も参加を楽しむことが出来た。
- ・行事食のお寿司の日は、楽しみにされている方も多く毎月でも良いとの利用者からの声もあり好評であるが、喉つまりをする方も数人いるため、今後どの様に提供するか検討していく。

<デイサービスつどい 総括>

- ・認知症状が軽度である利用者は、比較的利用者同士での会話も弾んでおり、中には中・重度の不穏状態の方をなだめて下さる等のお世話をされる方もおられ、良い関係が出来ている。自身でのコミュニケーションが困難な利用者については職員が話題の提供や会話の橋渡しを行う等で利用者間の会話に参加出来、利用者同士の良い交流が行えている。
- ・介護度については要支援の該当者がおらず、年間延べ利用者数で前年度と比較すると、要介護1・2はほぼ変わらず、要介護3は約半分に減っているが、要介護4・5は約2.5倍に増えていることで、介護度が若干重度化し、利用者に対する日々の介助量も増えてきている。